

# 建設部門の 社会資本整備方針

元気

産業の国際競争力の強化と広域交流の拡大

地域

地域の再生・活性化と魅力の向上

環境

自然環境の保全・再生と循環型社会の形成

暮らし

豊かな生活環境の実現と県民協働

安心

安全で安心できる地域づくり

平成17年  
愛知県建設部

# 目 次

・ 策定の主旨	1
1 目的	1
2 対象	1
3 基本的考え方	1
・ 取組方針	2
1 事業の重点化	2
2 事業の迅速化	2
3 適切な事業評価	3
4 事業相互間の連携	3
5 総合的なコスト縮減	4
6 地域環境への貢献	4
7 透明性・公平性の確保	5
8 情報公開と県民協働	5
9 既存ストックの有効活用	6
< 建設部の目指すべき方向の体系 >	7
・ 現状と課題	8
1 県民の皆様からのご意見・ご要望	8
2 社会資本に関する現状と分析	9
3 モノづくりの現状と課題	10
4 地域社会の現状と課題	11
5 自然環境の現状と課題	12
6 生活環境の現状と課題	13
7 安全で安心できる地域づくりの現状と課題	14

・ 将来目標と整備方針	16
社会資本整備の取組方針	16
将来目標と整備方針	16
1 【元 気】産業の国際競争力の強化と広域交流の拡大	17
2 【地 域】地域の再生・活性化と魅力の向上	19
3 【環 境】自然環境の保全・再生と循環型社会の形成	21
4 【暮らし】豊かな生活環境の実現と県民協働	23
5 【安 心】安全で安心できる地域づくり	25
< 目標達成のための指標 >	28
< 指標の説明 >	29
・ 地域別の事業展開方針	30
・ 尾張建設事務所管内	31
・ 一宮建設事務所管内	34
・ 海部建設事務所管内	37
・ 知多建設事務所管内	40
・ 西三河建設事務所管内	43
・ 知立建設事務所管内	46
・ 豊田加茂建設事務所管内	49
・ 新城設楽建設事務所管内	52
・ 東三河建設事務所管内	55

## ．策定の主旨

### 1 目的

愛知県においては、これまで数次にわたる地方計画や各事業計画に基づき、着実な社会資本の整備を実施してきたところです。特に、この地域の将来にわたる飛躍の基盤となる中部国際空港や2005年日本国際博覧会(愛知万博)関連事業が完了するなど、関連した社会資本の整備が一つの節目を迎えます。

一方、国においては、国際競争力の強化、少子・高齢化や環境問題への対応、安心して暮らしやすい社会の実現、美しい国づくり等への政策課題に重点的に取り組むため、また、より低コストで、質の高い事業を実現するといった時代の要請に応えるために、「社会資本整備重点計画」が平成15年10月10日に閣議決定されました。

こうしたなか、愛知県が今日まで進めてきた二大プロジェクトの成果や理念を活かしつつ、限られた投資で最大限の効果をあげるため、建設部門における社会資本の整備方針(以下「整備方針」)を策定するものです。

### 2 対象

道路、河川、海岸、下水道、公園、砂防、港湾などの土木施設及び市街地整備、住宅などを対象とします。ただし、事業箇所は、本県が実施する事業、及び本県が負担金や出資金等を支出している関係団体で実施する事業についても掲載しています。

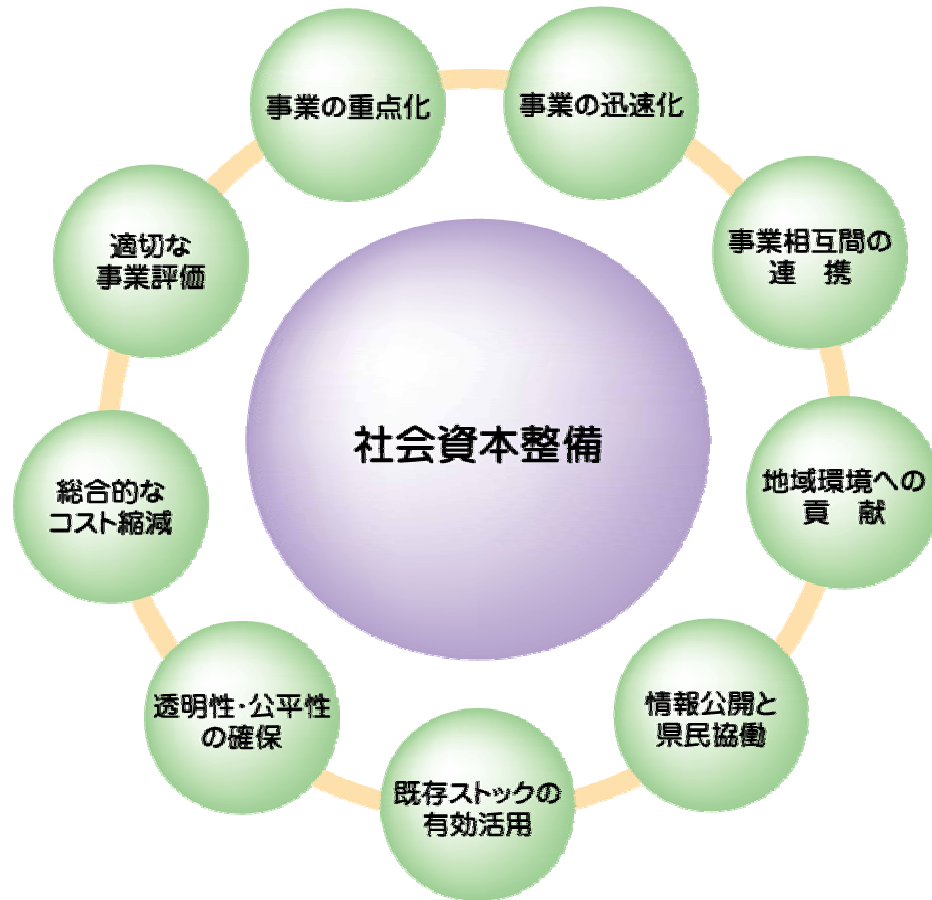
### 3 基本的考え方

建設部の行う社会資本の整備については、国の「社会資本整備重点計画」を踏まえつつ、「まんなかビジョン(H16.3国土交通広域連携中部会議フォローアップ会議)」、「国際交流大都市圏構想(H16.3愛知県)」、「新世紀へ飛躍～愛知2010計画」フォローアップ報告書(H16.3愛知県地方計画フォローアップ委員会)などに示された考え方や県政モニターアンケート調査、本県における社会資本の現状と課題を踏まえて、概ね10年から20年後を見据えた地域づくりのための5つの目標と9つの取組方針を示すものです。

- 1 【元 気】…産業の国際競争力の強化と広域交流の拡大
- 2 【地 域】…地域の再生・活性化と魅力の向上
- 3 【環 境】…自然環境の保全・再生と循環型社会の形成
- 4 【暮ら し】…豊かな生活環境の実現と県民協働
- 5 【安 心】…安全で安心できる地域づくり

なお、「整備方針」については、本県の財政状況や社会情勢の変化を踏まえ、策定後も点検・見直しを行っていきます。

## 取組方針

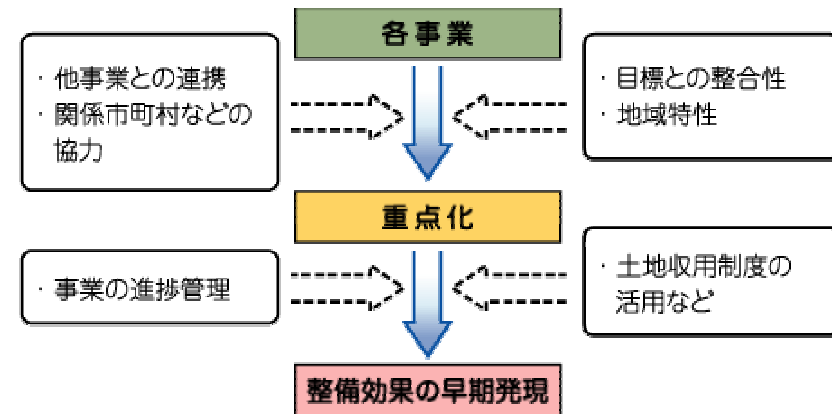


### 1 事業の重点化

将来目標を達成するため、地域特性を活かした重点投資により、整備効果の早期発現を目指します。

### 2 事業の迅速化

早期完成の必要に応じて土地収用制度の活用を図るなど、事業の進捗管理を徹底します。

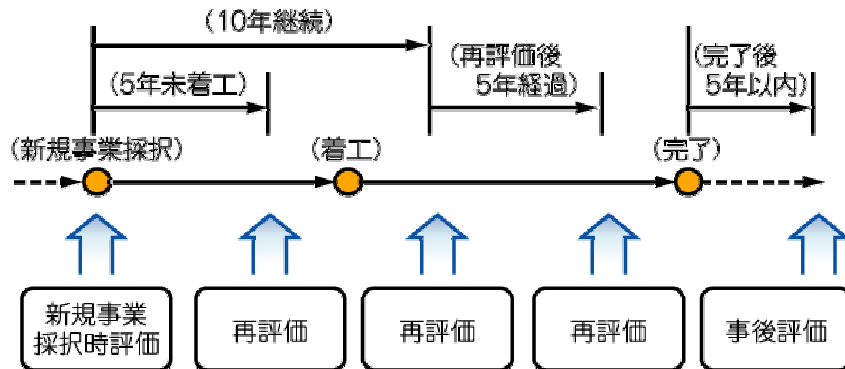




### 3 適切な事業評価

公共事業の効率化と透明性の確保を図るため、主な事業について事業着手段階での「事前評価」、実施中の「再評価」を実施します。また、事業完了後の「事後評価」の試行を行い、効果の確認と改善措置の検討等を行います。

【 事業評価の流れ(イメージ) 】

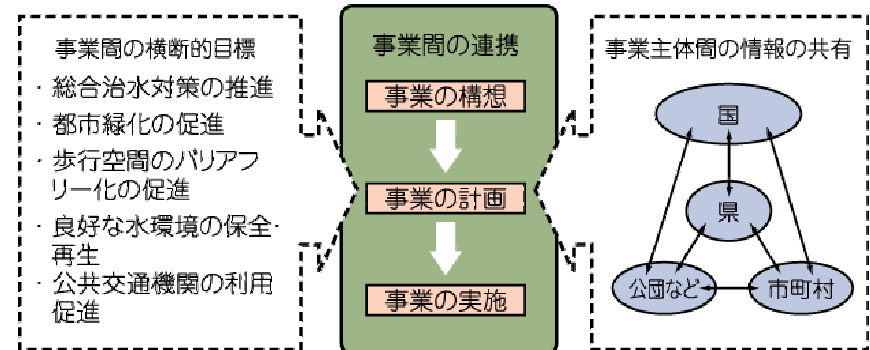


【 事業評価の目的 】

- 新規事業採択時評価
  - 事業実施の可否に係る方針を決定
- 再評価
  - 事業の継続・中止に係る方針を決定
- 事後評価
  - 改善措置、再事後評価の方針を決定
  - 必要に応じて同種事業の計画・調査等に反映

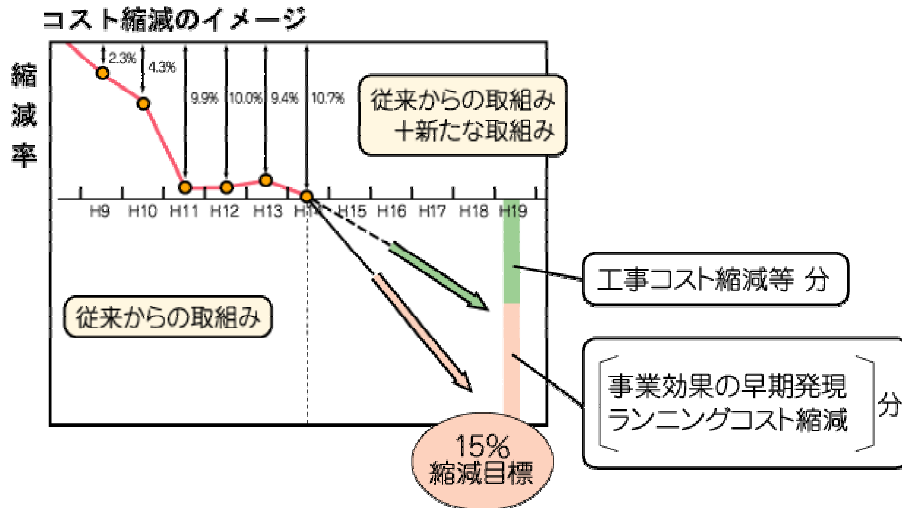
### 4 事業相互間の連携

事業の構想、計画、実施の各段階での事業間の連携を促進します。その際には、事業間の横断的な目標を意識し、相互の効率性の向上や相乗的な効果の発現に努めます。



## 5 総合的なコスト縮減

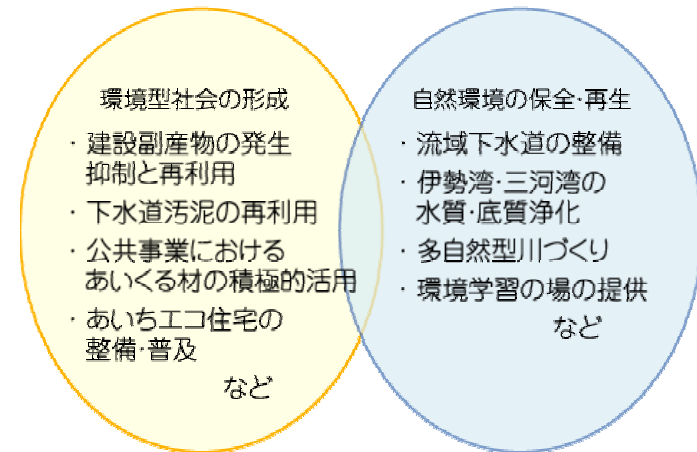
社会資本の整備にあたっては、より低コストで質の高い事業を実現するため、新工法・新技術の採用等による直接的な工事コストの縮減や工事におけるリサイクルの推進など社会的コストの縮減に加え、事業の迅速化による早期の事業便益の発現や将来の維持管理費の低減など国の「公共事業コスト構造改革プログラム(H15.9)」等を踏まえた総合的なコスト縮減に取り組みます。



## 6 地域環境への貢献

環境をテーマとする「愛知万博」の理念を活かして、全国に先駆けた「環境」への取組を行います。このため、公共事業でのリサイクル材(あいくる材)の積極的活用など循環型社会の形成に貢献します。

また、社会資本の整備に当たり地域の環境への負荷を最小限にするよう努めるとともに、水環境の改善や自然環境の保全・再生に取り組みます。



あいくる材；愛知県リサイクル資材評価制度(あいくる)で認定したリサイクル製品

あいちエコ住宅；温暖な愛知の気候風土を活かした地球と人にやさしい住宅で、次の3つの目標をもって環境に配慮  
 快適・健康に住むことのできる住宅  
 地球環境にやさしい住宅  
 地域環境と調和した住宅

## 7 透明性・公平性の確保

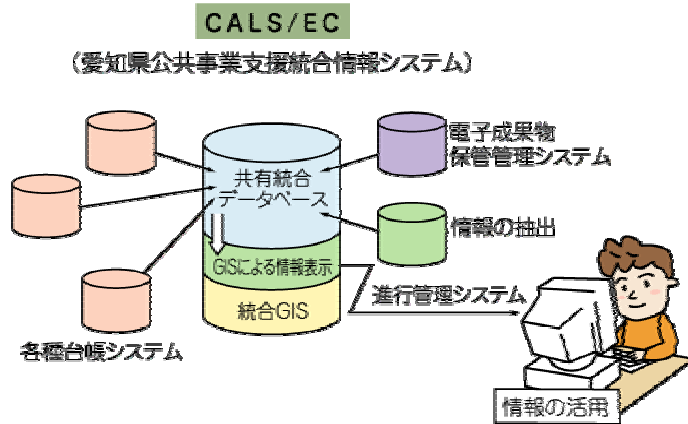
発注見通しや入札結果の公表、総合評価落札方式や設計プロポーザルなどの多様な入札方法の拡大により、透明性の向上や公正な競争の促進に努めるとともに、施工体制の点検強化などによる適正な施工の確保を図ります。

事業の透明性の向上や公正な競争の促進を図るため、CALS/ECを推進します。その主要な取組の一つである電子調達については、県及び県内市町村でシステムを共同化し、県内全域で効率よく、また地域格差なく推進します。

CALS/ECの導入で期待される効果

### 情報共有

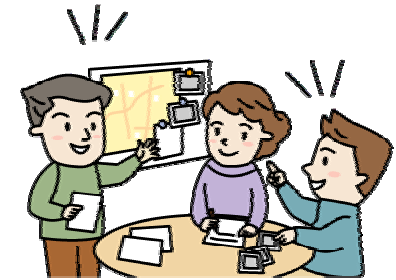
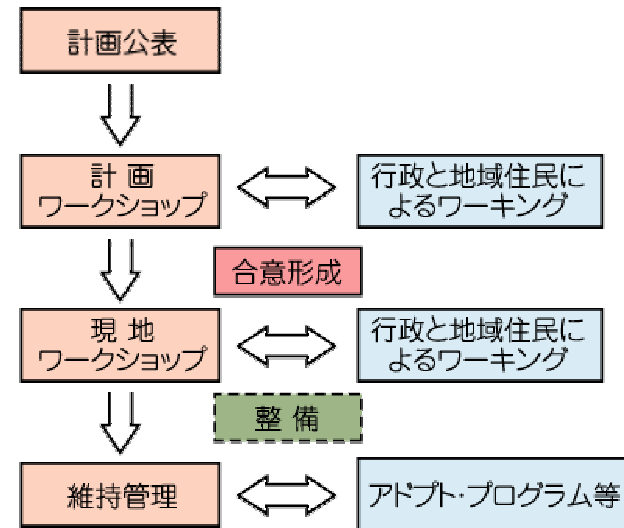
現在、紙ベースで行っている打合せや施工管理などの情報の伝達・共有を、電子メールや情報共有サーバーを用いて、より効率的で確実に行う仕組みのことで、情報共有を効率的に行う環境として下のイメージ図のような共有統合データベースの構想が考えられています。



GIS：地理情報システム

## 8 情報公開と県民協働

事業の必要性に対する地域住民の理解を深め、円滑な事業の執行を実現していくために、事業の各段階における住民意見の反映に努め、完了後の維持管理への住民参加を働きかけるなど、地域住民やNPO、地元企業などとの協働に取り組みます。

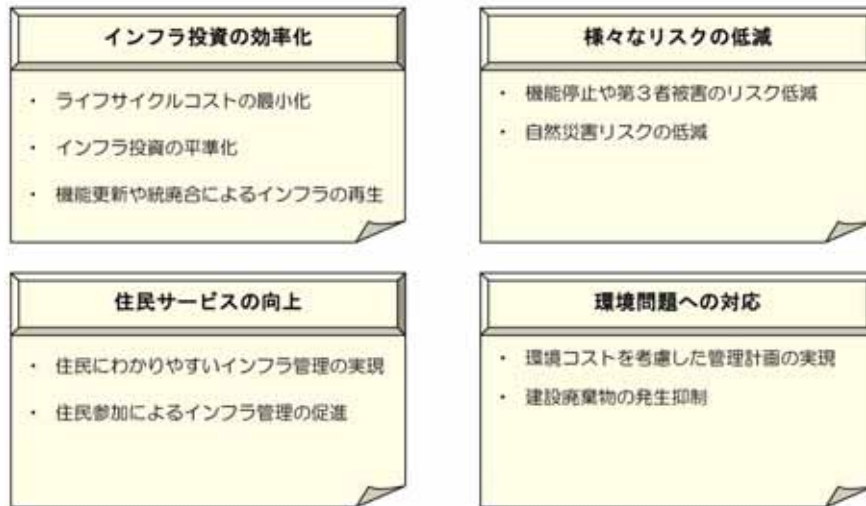


アドプト・プログラム：市民グループや企業等に道路等の美化活動に継続的に参加いただく制度

## 9 既存ストックの有効活用

経済社会活動や安全・快適な県民生活を支える基盤として、既存の社会資本の長寿命化や長期にわたる有効活用に取り組むことが必要不可欠です。このため、社会資本の管理にアセット・マネジメントの考え方を導入し、更新時期の平準化、トータルコストの縮減などを目指し、効率的、効果的な維持管理を進めます。また、路上工事の縮減やETCの普及促進と活用による交通渋滞対策、災害関連情報の的確な提供など、ソフト施策との連携による既存ストックの有効活用に努めます。

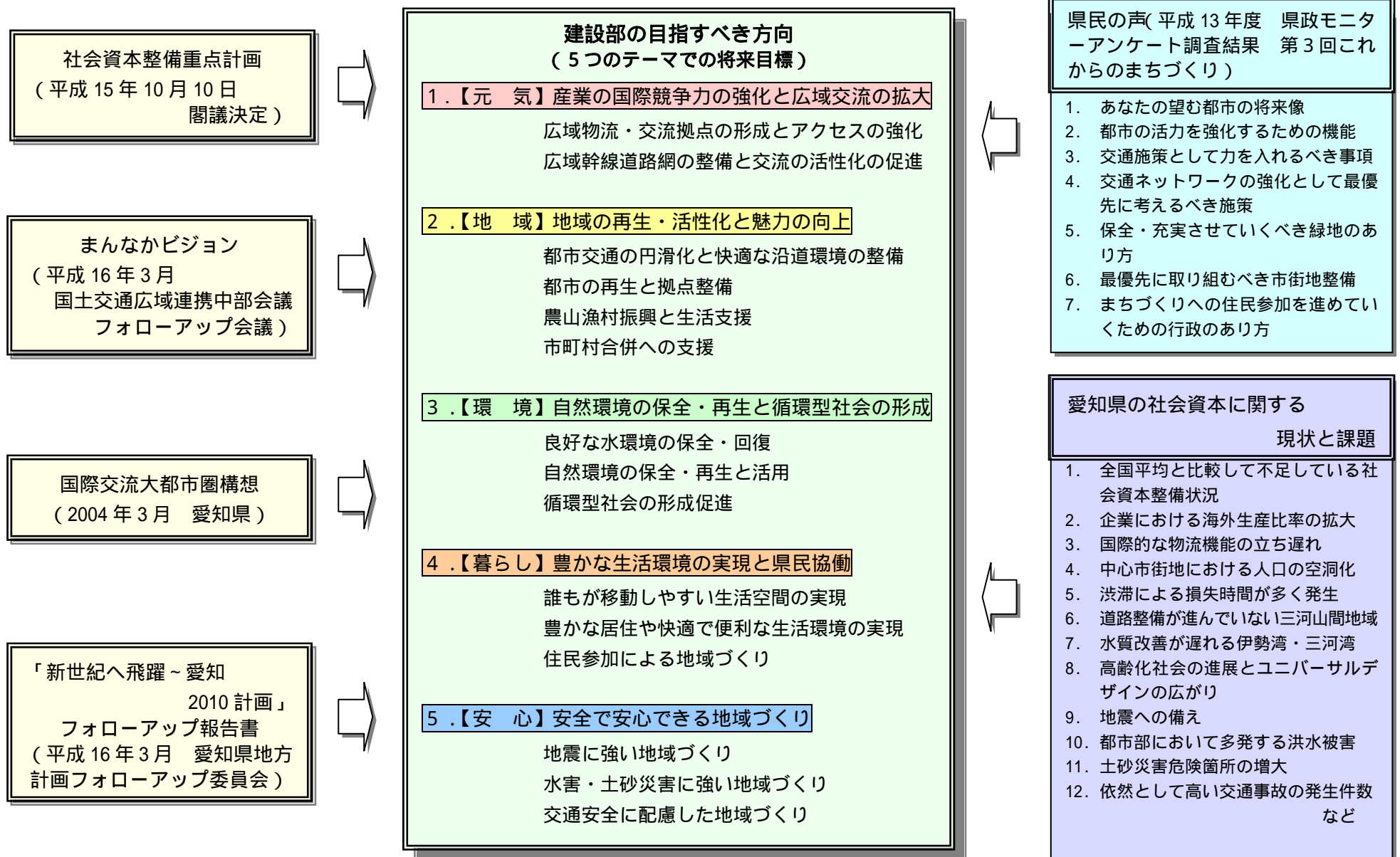
### アセットマネジメントの導入で期待される効果



— みらい社会環境フォーラム報告書より —

アセット・マネジメント：道路の舗装、橋梁、トンネル、排水機場などの構造物を社会資本整備における資産と捉え、その損傷や劣化等を将来にわたり把握することで、最も費用対効果の高い維持管理を行うこと

## ＜ 建設部の目指すべき方向の体系 ＞



# 現状と課題

## 1 県民の皆様からのご意見・ご要望

本県では社会情勢の変化に伴って多様化する県民ニーズを把握するため、直接県民の皆様からのご意見やご要望をお聞きするための県政モニター制度を設けています。ここでは、平成13年度に行った今後の社会資本整備の方向に関連の深い7つの項目について調査結果を記載しました。

### < 県民意向にみる社会資本整備の将来目標 >

#### 【 社会資本整備の方向としての県民意向 】

あなたの望む都市の将来像

災害に強く、安全で安心して暮らせる都市

自然環境と調和した都市

都市の活力を強化するための機能

地域の特性を活かし、まちづくりと一体となった商業活動の活性化

交通施策として力を入れるべき事項

鉄道・バスなどの公共交通の利便性の向上

(道路や公共交通機関の)バリアフリー施策

交通ネットワークの強化として最優先に考えるべき施策

住民に身近な生活道路の強化

各市町村間の連絡接続を強化

空港への連絡接続を強化

保全・充実させていくべき緑地のあり方

丘陵地や河川など都市の骨組みとなるような自然の緑を保全

街路樹・ポケットパーク等を整備し、新しく緑のネットワークを形成

最優先に取り組むべき市街地整備

公共施設や建築物のバリアフリー化

鉄道駅周辺の再整備

まちづくりへの住民参加を進めていくための行政のあり方

計画策定過程での住民参加

#### 【 将来の目標 】

##### 【元 気】

産業の国際競争力の強化と広域交流の拡大

##### 【地 域】

地域の再生・活性化と魅力の向上

##### 【環 境】

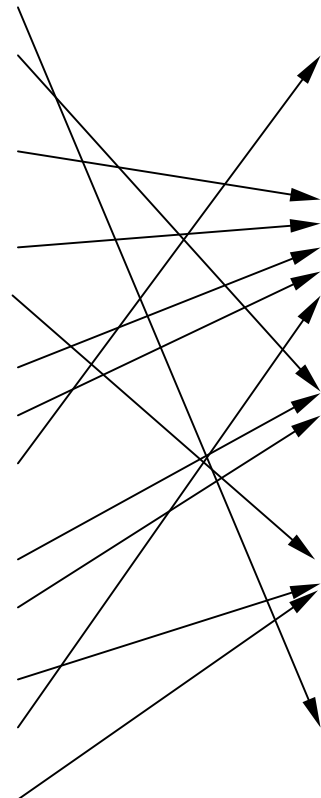
自然環境の保全・再生と循環型社会の形成

##### 【暮 らし】

豊かな生活環境の実現と県民協働

##### 【安 心】

安全で安心できる地域づくり

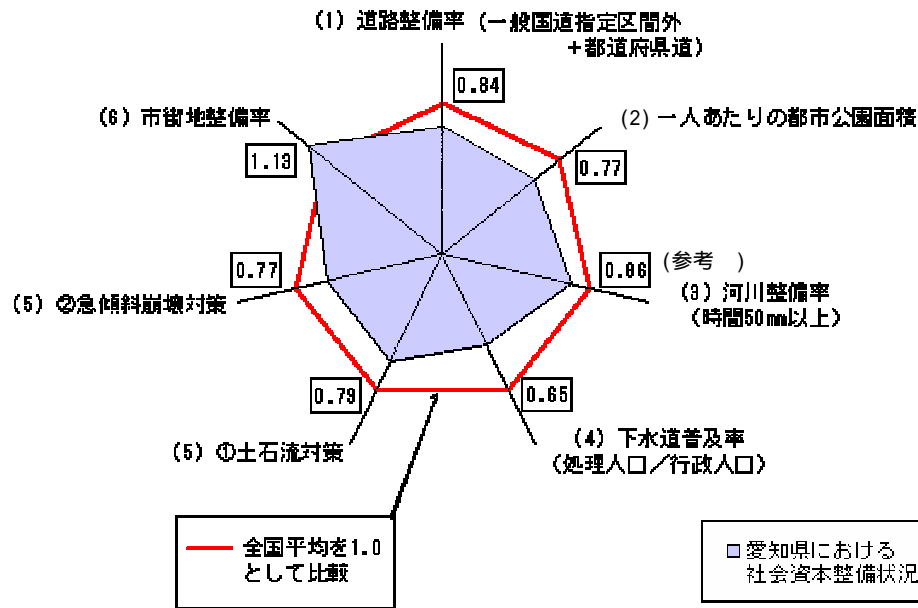




## 2 社会資本に関する現状と分析

本県においては、各社会資本の整備率は全国平均を下回っているものが存在し、依然として十分であるとは言えない状態です。

### 【愛知県における社会資本整備状況】



#### 1) 土石流危険渓流

$$\text{整備率(\%)} = \frac{\text{砂防堰堤を1基以上設置した土石流危険渓流の数}}{\text{人家5戸以上が被災する恐れのある土石流危険渓流の数}}$$

#### 2) 急傾斜地崩壊危険箇所

$$\text{整備率(\%)} = \frac{\text{よう壁等による対策工事が完了した急傾斜地崩壊危険箇所の数}}{\text{人家5戸以上が被災する恐れのある急傾斜地崩壊危険箇所の数}} \\ (\text{人工的にがけが形成された箇所及び他の法令により対策可能な箇所を除く})$$

#### 3) 市街化区域面積の内、土地区画整理事業によって整備された区域の面積の割合。

#### (1) 道路整備率 (一般国道指定区間外 + 都道府県道) (%)

愛知県(名古屋市除く)	全国
平成14年度	平成14年度
45.7	54.1

道路整備率

$$= (\text{改良済延長} - \text{混雑度} 1.0 \text{以上延長}) / \text{道路の実延長}$$

道路統計年鑑 2004 より算出

#### (2) 一人あたりの都市公園面積(m<sup>2</sup>/人)

愛知県(名古屋市を含む)	全国
平成14年度	平成14年度
6.55	8.48

#### (3) 河川整備率(時間50mm以上)(%)

愛知県(名古屋市を含む)	全国
平成14年度	平成14年度
50	58

全国の指標は氾濫防御率である。

#### (4) 下水道普及率(処理人口/行政人口)

愛知県(名古屋市除く)	全国
平成14年度	平成14年度
42.7	65.2

#### (5) 土砂災害危険箇所の整備率

##### 土石流危険渓流(%) 1)

愛知県(名古屋市除く)	全国
平成14年度	平成14年度
15	19

##### 急傾斜地崩壊危険箇所(%) 2)

愛知県(名古屋市を含む)	全国
平成14年度	平成14年度
17.8	23

#### (7) 市街地整備率(%) 3)

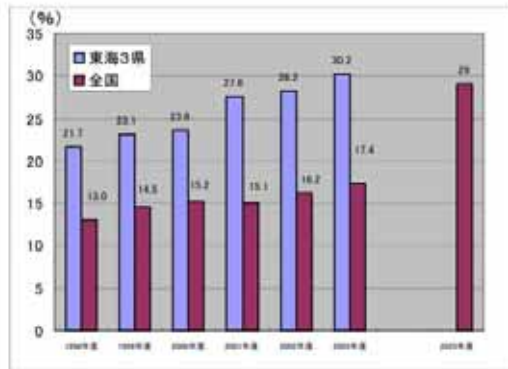
愛知県(名古屋市を含む)	全国
平成14年度	平成14年度
22.5	20

### 3 モノづくりの現状と課題

#### (1) 企業における海外生産比率の拡大

本県は世界的なモノづくりの集積地であり、昭和52年以来連続して日本一の製造品出荷額を記録しています。しかしながら、アジアを中心としたグローバルな競争が激化する中、製造業の海外展開に伴う国内産業の空洞化が進行しており、国際競争力の強化のためにさらなる対策が必要とされています。

#### 【企業における海外生産比率の推移】



(1998~2003年度)  
日本銀行名古屋支店提供データ  
(2025年度)  
(財)電力中央研究所「日本経済とエネルギー需給の長期展望」  
〔2000年6月〕

(注)  
海外生産比率  
= 海外生産高 / (売上高 + 海外生産高) × 100  
東海三県は愛知県、岐阜県、三重県に本社を置く企業

#### (2) 国際的な物流機能の立ち遅れ

東アジア諸国におけるコンテナ取扱に関する我国の主要港湾の相対的な地位は低下しており、当地域においても国際競争力の強化のための物流機能の強化が急務の課題となっています。

#### 【主要港湾におけるコンテナ取扱量の推移】



出典：「新世紀への飛躍～愛知2010計画 フォロアップ報告書(平成15年度) 平成16年3月」

## 4 地域社会の現状と課題

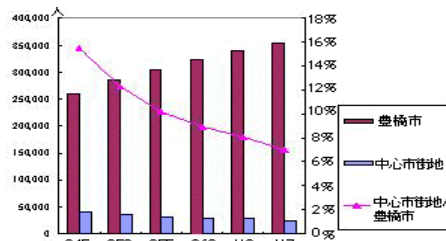
### (1) 中心市街地における人口の空洞化

愛知県は、人口 220 万人の政令市・名古屋市の周りに、豊橋市、豊田市など人口 30 万人前後の中核的な都市が分散する多核的な都市構造となっています。しかしこれらの都市の中心部から郊外の住宅地へ人口が流出し、同時にロードサイド店舗の進出・発展により、中心市街地の商店街が衰退してきています。

#### 【市町村別人口増加率】



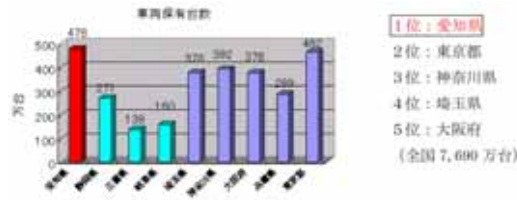
#### 【中心市街地の人口推移】



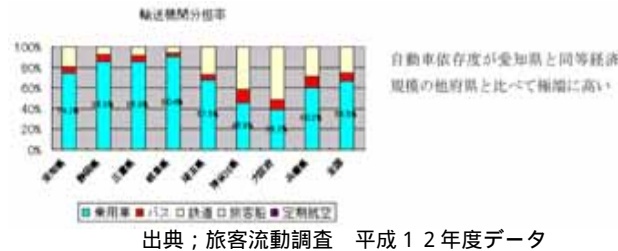
### (2) 道路交通渋滞による損失時間が多く発生

本県は、全国で最も車両保有台数が多く、人々が移動する場合の自動車への依存度が同等の経済規模の他府県と比べて高いことなどから、渋滞による損失時間が多く発生しています。

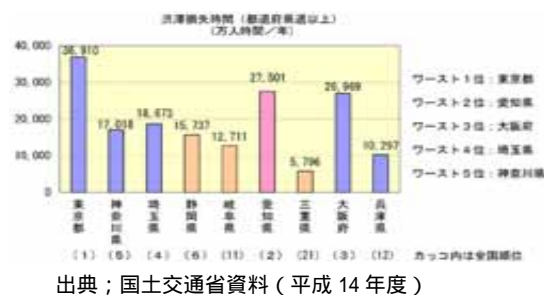
#### 【車両保有台数】



#### 【輸送機関分担率】



#### 【渋滞損失時間】



### (3) 道路整備が進んでいない三河山間地域

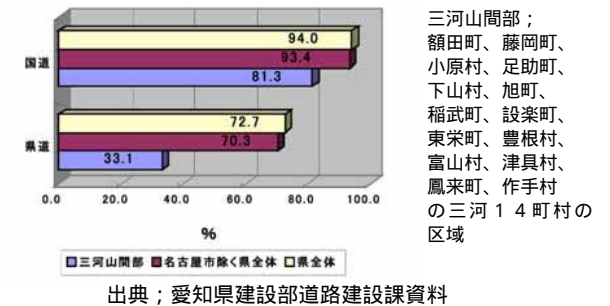
三河山間地域などの農山村地域では、過疎化による人口減少と高齢化が進行しているなかで、日常生活を支える上で不可欠な道路は、県全体と比較して、その改良率が低い状況にあり、地域振興や生活利便性および防災等の面で問題が生じています。

#### 【市町村別高齢化率】

(65 歳以上人口の占める割合)



#### 【本県の道路改良率】



市町村名は調査時点の表示です

## 5 自然環境の現状と課題

### (1) 水質改善が遅れる伊勢湾・三河湾

河川の水質については、下水道の整備など生活排水対策を推進しており、環境基準の達成率は除々に上昇しています。しかし、人口の増加などに対応する生活排水処理施設の整備が遅れている都市及びその周辺を流れる中小河川などでは、生活排水の影響により依然として改善が進んでいない水域もみられます。

また閉鎖性水域である伊勢湾・三河湾では、有機汚濁の指標である化学的酸素要求量（COD）の環境基準の達成率は、年度によりばらつきがあるものの概ね横ばいの状況で推移しており、依然として富栄養化の進行による赤潮の発生、貧酸素水塊の生成が見られるなど水質改善が進まない状況にあります。今後、一層の改善を図るためには下水道の整備普及など陸域から流入する有機汚濁物質の削減や海域の浄化能力の回復など多面的な取り組みが求められています。

#### 【河川(BOD)及び海域(COD, T-N, T-P)における環境基準の達成率の推移】



出典；愛知県環境部  
「環境白書」(H16)

#### 【赤潮発生件数・延べ日数の推移】(伊勢湾及び三河湾)



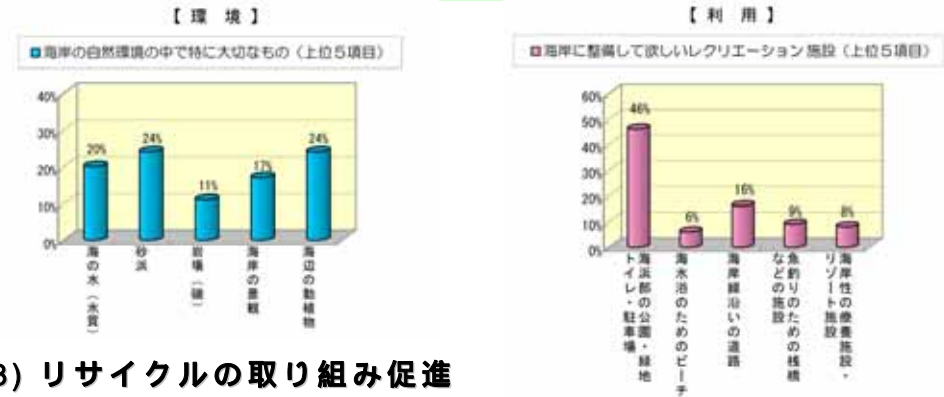
出典；愛知県環境部  
「環境白書」(H16)

### (2) 望まれる水辺環境の保全と活用

本県の海岸延長は595kmに及んでおり、古くから生活・通商・漁業・環境の場として重要な役割を果たしています。

海岸の自然環境では、水質・砂浜・海辺の動植物の保全・再生がのぞまれているほか、公園・緑地などの整備により、身近な自然環境の活用が求められています。

#### 【海岸に対する地域住民アンケート】



### (3) リサイクルの取り組み促進

本県では、平成14年度から「愛知県リサイクル資材評価制度(愛称: あいくる)」を導入し、公共工事でのリサイクル資材の利用促進を図っています。

あいくるの認定資材は着実に増加しており、今後より一層のリサイクルの取り組みを促進していくことが求められます。

#### 【あいくる認定資材の推移】



出典；「あいくる」パンフレット  
(愛知県)



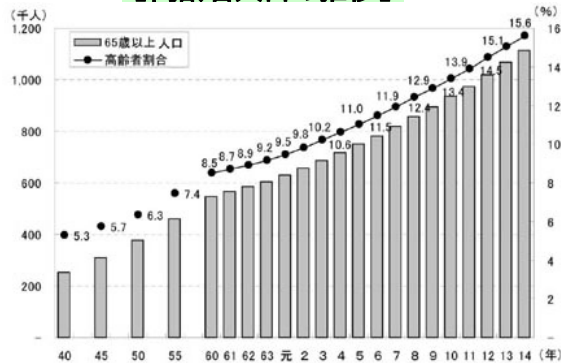
## 6 生活環境の現状と課題

### (1) 高齢化社会の進展とユニバーサルデザインの広がり

我が国では、世界でも類を見ないほど、急激な高齢化が進んでおり、高齢化率は2030年には約30%に達すると予測されています。しかしながら、高齢者に配慮した設備や仕様を有する住宅ストックはまだ十分整備されているとはいえません。また、人にやさしい道路環境も整備されているとはいえ、歩道の段差解消や十分な歩道幅員の確保などが望まれています。

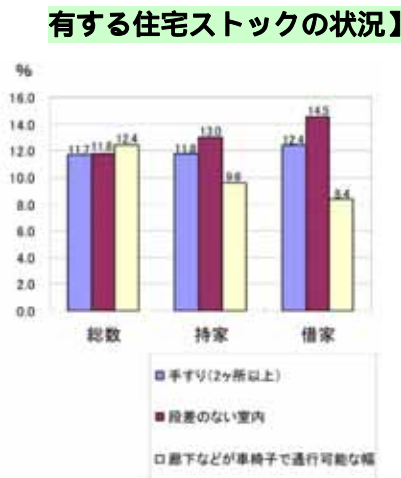
一方で、障害のある人も障害の無い人も共に生活し、活動する社会を目指す「ノーマライゼーション」や誰もが使いやすい施設のデザインを目指す「ユニバーサルデザイン」の考え方も広がっており、「人にやさしい街づくりの推進に関する条例」に基づく公共施設や道路などの整備を一層進めていくことが望まれます。

#### 【高齢者人口の推移】



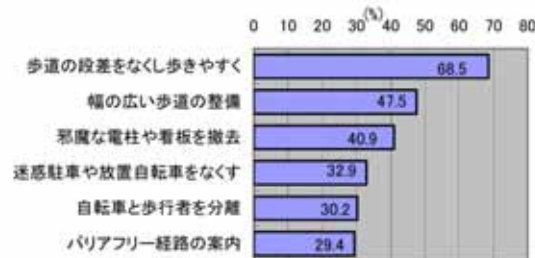
出典；あいちの人口（各年10月1日現在）

#### 【高齢者向け設備や仕様を有する住宅ストックの状況】



出典；平成10年住宅需要実態調査

#### 【道路整備に望むこと】

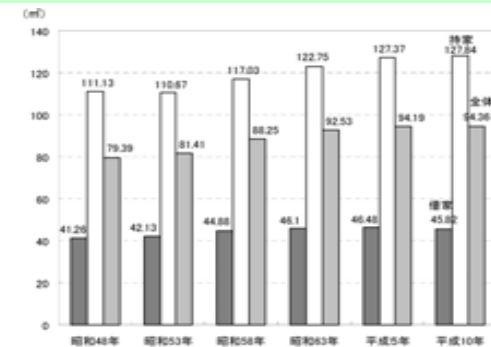


出典；内閣府「道路に関する世論調査」(平成13年)

### (2) 持ち家と借家の格差

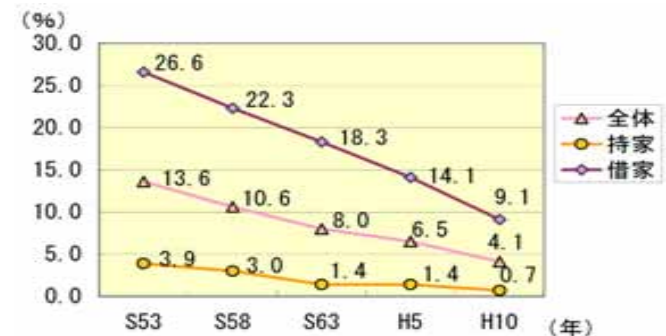
愛知県の1住宅当たりの延べ床面積は年々増加していますが、持ち家と借家の格差は大きく、しかも借家においては平成5年以後減少に転じています。全ての世帯での達成を目標とした最低居住水準未満世帯の割合も、着実に低下してはいるものの依然として存在しています。

#### 【所有関係別1住宅あたり延べ床面積の推移】



出典；住宅・土地統計調査

#### 【最低居住水準未満世帯の割合の推移】



出典；住宅・土地統計調査

#### 最低居住水準

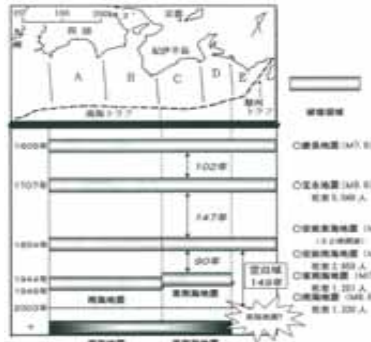
健康で文化的な住生活の基礎として必要不可欠な水準であり、世帯人員の応じて基準となる床面積を設定

## 7 安全で安心できる地域づくりの現状と課題

### (1) 地震への備え

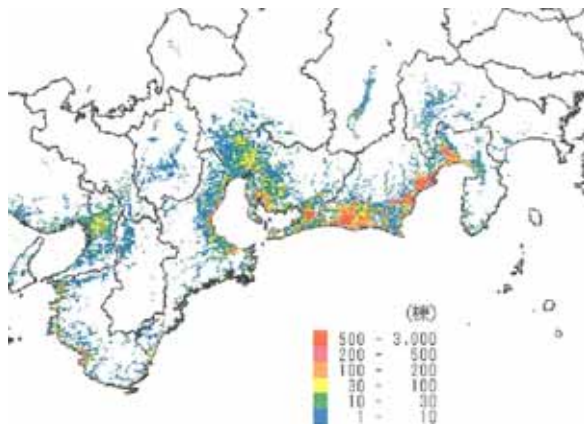
平成14年4月の東海地震に係る地震防災対策強化地域の指定に加えて、平成15年12月には東南海・南海地震に係る地震防災対策推進地域が指定され、合わせて県内で81の市町村(指定時)が指定を受けています。愛知県では、道路等の社会基盤や県有庁舎施設の耐震化、民間木造住宅の耐震化促進などの防災対策を推進していますが、県民への意識啓発も含め、早急かつ確実な実施が求められています。

#### 【東海地震と東南海地震】



出典；中央防災会議資料

#### 【建物被害の分布予測(東海・東南海・南海)】



出典；中央防災会議資料

### (2) 都市部において多発する洪水被害

本県は西部の広大な海拔ゼロメートル地帯をはじめ、低地域が多い状況にあります。また、洪水の想定氾濫区域は県土のおよそ2割を占め、そこに県民の300万人以上が居住し、40兆円を超える資産があります。

平成12年9月の東海豪雨においては新川をはじめ県内河川の20箇所が破堤、315箇所が越水したほか、排水能力を超える雨水の流入などにより、県内72市町村(被災時)で62,000棟を超える浸水被害が発生しました。

近年、気候変動により、集中豪雨が多発する傾向にあり、着実な河川整備とともに、流域対策を含めた総合的な対策や危険予知情報の周知などソフト・ハード両面の対策が求められています。

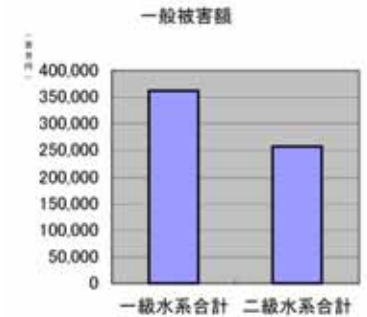
#### 【県内の水害被害額】



▲市町村別一般資産累積被害額(昭和45~平成13年)

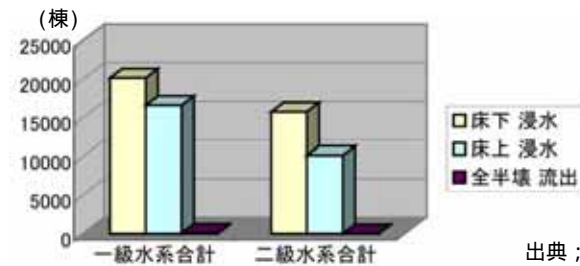
出典；あいちの河川と海岸

#### 【東海豪雨による被害額】



出典；愛知県建設部河川課資料

#### 【東海豪雨の被害家屋棟数】



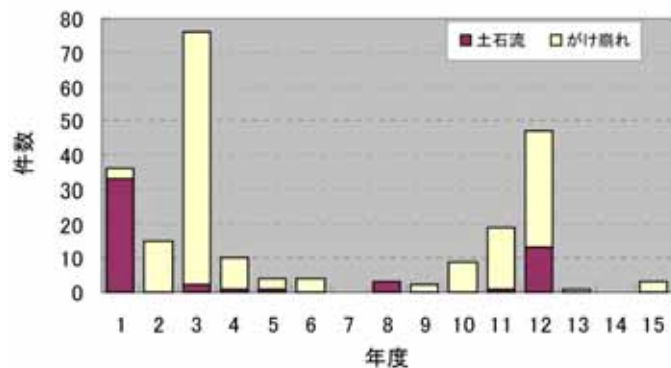
出典；愛知県建設部河川課資料



### (3) 土砂災害危険箇所の増大

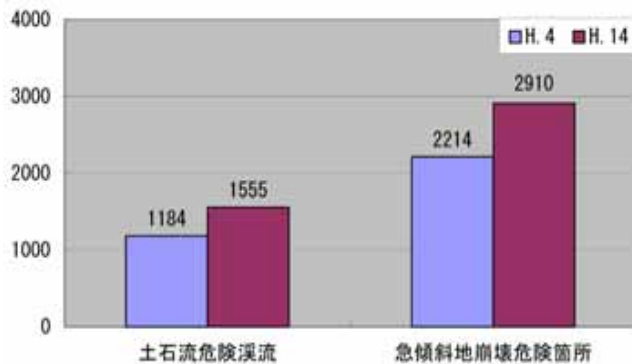
本県では、過去15年間（平成元～15年）に、年平均15件の土砂災害が発生している。また、近年都市化の進展に伴い宅地が山麓部まで広がり、土砂災害の危険箇所が増加しています。

【過去15年の土砂災害の発生件数】



出典；愛知県建設部砂防課資料

【土砂災害危険箇所数の推移】

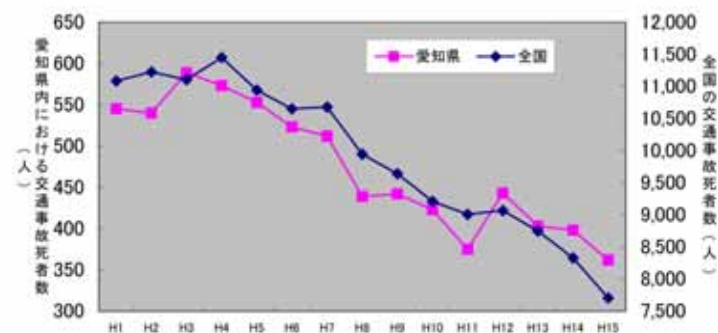


出典；愛知県建設部砂防課資料

### (4) 依然として高い交通事故の発生件数

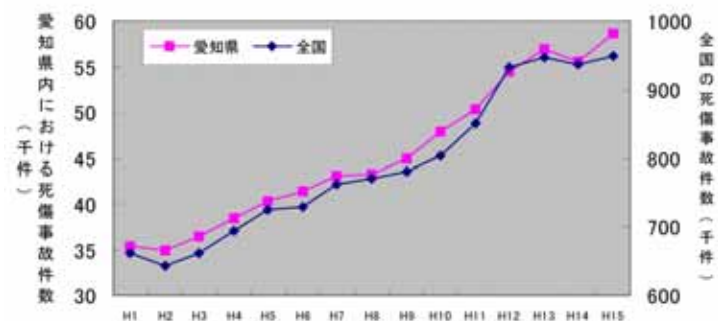
本県は全国的にも自動車保有台数が多く、地域特性や産業構造の特性から人の交流や物流の手段として自動車に依存する割合が高い地域です。また、自動車保有台数運転免許保有者数はいずれも年々増加傾向にあり、このような社会情勢を背景に、交通事故死者数は近年減少しているものの、死傷事故件数は依然として増加傾向にあり、県内の交通事故を取り巻く状況は依然として厳しいものがあります。

【交通事故死者数の推移】



出典；愛知の交通事故(愛知県警本部)

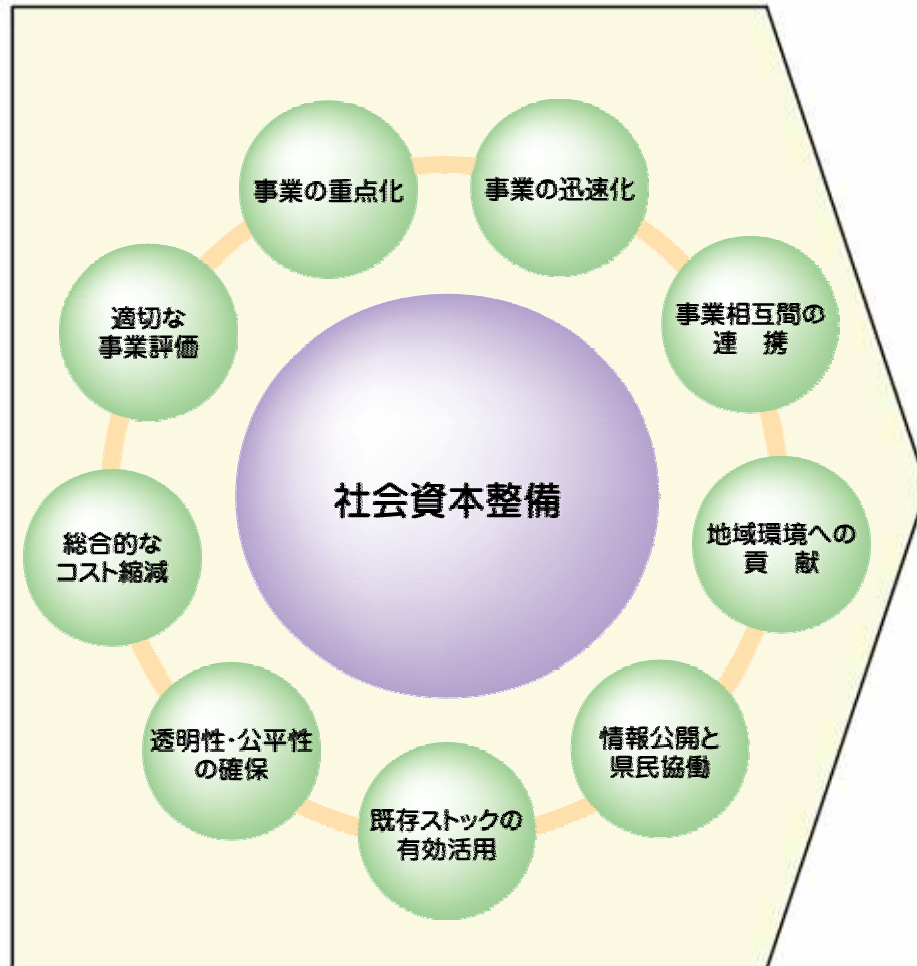
【死傷事故件数の推移】



出典；愛知の交通事故(愛知県警本部)

## ・ 将来目標と整備方針

### 社会資本整備の取組方針



### 将来目標と整備方針

#### 1【元 気】 産業の国際競争力の強化と広域交流の拡大

- (1) 広域物流・交流拠点の形成とアクセスの強化
- (2) 広域幹線道路網の整備と交流の活性化の促進

#### 2【地 域】 地域の再生・活性化と魅力の向上

- (1) 都市交通の円滑化と快適な沿道環境の整備
- (2) 都市の再生と拠点整備
- (3) 農山漁村振興と生活支援
- (4) 市町村合併への支援

#### 3【環 境】 自然環境の保全・再生と循環型社会の形成

- (1) 良好な水環境の保全・回復
- (2) 自然環境の保全・再生と活用
- (3) 循環型社会の形成促進

#### 4【暮らし】 豊かな生活環境の実現と県民協働

- (1) 誰もが移動しやすい生活空間の実現
- (2) 豊かな居住や快適で便利な生活環境の実現
- (3) 住民参加による地域づくり

#### 5【安 心】 安全で安心できる地域づくり

- (1) 地震に強い地域づくり
- (2) 水害・土砂災害に強い地域づくり
- (3) 交通安全に配慮した地域づくり

# 1 【元 気】 産業の国際競争力の強化と広域交流の拡大(グローバルスタンダードな交流基盤の整備)

## (1) 広域物流・交流拠点の形成とアクセスの強化

モノづくりを中心とした本県経済も企業立地をめぐるグローバルな地域間競争に対処していく必要があり、東アジア地域との分業等を図りながらその活力を維持・発展していくことが必要です。そのためには、モノづくりなどの産業の国際競争力の強化とそれを支える社会基盤の整備、人的交流など総合的な取り組みが必要です。

名古屋港は、スーパー中枢港湾として中部圏の産業活動を支え、物流基盤の中核を担う国際的な玄関であり、産業の国際分業化の進展を背景としたコンテナ貨物量の増加や、基幹航路に就航するコンテナ船の大型化に対応した港湾施設の整備を促進します。

地域産業を支える三河港・衣浦港についても、取扱可能な貨物量の増大を図るなど国内外物流・交流拠点の形成と機能強化を図ります。特に三河港について、自動車輸出入等に対応する多目的岸壁の整備を推進します。

国内外物流の経済性・確実性を向上するため、新たな世界への玄関口である中部国際空港や国際物流拠点である港湾へのアクセス性を高める道路の整備等を進めます。

### 【 港湾施設の整備 】



名古屋港飛島ふ頭南地区大水深16m国際コンテナターミナルイメージ



三河港神野西ふ頭(豊橋市)



# 1 【元 気】 産業の国際競争力の強化と広域交流の拡大 (グローバルスタンダードな交流基盤の整備)

## (2) 広域幹線道路網の整備と交流の活性化の促進

第二東名・名神高速道路、名古屋環状2号線などの広域幹線道路ネットワークの整備を促進します。

県内各拠点都市や物流拠点と広域幹線道路とのアクセスや隣接県との連携を強化する道路の整備を進めることにより、多様な分野における県境を越えた広域的な交流活動の活性化を促進するとともに効率的な物流環境の整備を進めます。

「愛知万博」の会場となる愛知青少年公園について、万博の理念と成果を継承し、広域的な交流の場としての整備を進めます。

### 【 都市交通の円滑化 】



名古屋環状2号

### 【 国際博終了後も 県営都市公園としての整備 】



愛知青少年公園もりのゾーン(日本庭園)  
(長久手町)

### 【 広域幹線道路ネットワークの形成 】



広域幹線道路ネットワーク図

## 2 【地 域】 地域の再生・活性化と魅力の向上（「地域再生」に向けた包括的施策展開や市町村合併への支援）

### (1) 都市交通の円滑化と快適な沿道環境の整備

広域的な交通の円滑化を図るため、都市高速道路や放射・環状道路等の整備を進めます。

都市部における交通渋滞の緩和を図るため、主な踏切における鉄道と道路の立体交差化、市街地内幹線道路の整備や交差点の改良、ITSの活用、パーク・アンド・ライド施策の推進などを進めます。

### (2) 都市の再生と拠点整備

名古屋市都心部の活力を向上させるため、名古屋駅周辺における市街地再開発を推進するとともに、都心の貴重な水脈である堀川において、水辺の再生を目指します。

県内各拠点都市の中心部における活力を維持し魅力ある都心部を創造するため、駅前や中心市街地の再開発による拠点整備や既成市街地の土地区画整理事業による再整備などを行います。

街なかにおける住宅供給を促進することにより、都心での賑わいを創出します。

#### 【 パーク・アンド・ライド 施策の実施化 】

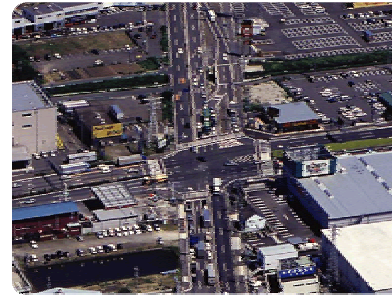


東部丘陵線(リニモ)

#### 【 堀川の水辺再生(名古屋市) 】



#### 【 主要交差点の立体化 】



国道155号村中交差点(小牧市)

#### 【 鉄道と道路の立体交差 】



名鉄太田川駅付近  
連続立体交差イメージ(東海市)

#### 【 渋滞の緩和 】



(主)岡崎刈谷線渡橋4車化(岡崎市)

#### 【 既成市街地の再整備 】



勝川駅前地区(春日井市)



豊田市駅前通り南地区イメージ(豊田市)

## 2【地域】地域の再生・活性化と魅力の向上（「地域再生」に向けた包括的施策展開や市町村合併への支援）

### (3) 農山漁村振興と生活支援

日常生活や産業の振興を支え、地域の活性化につながる道路整備や漁港整備を進めます。また、山間地域での定住促進のための住宅供給を進めます。

#### 【道路整備】



一般国道 151 号豊根拡幅(豊根村)



一般国道 257 号稲武拡幅(稲武町)

#### 【漁港整備】



篠島漁港(南知多町)

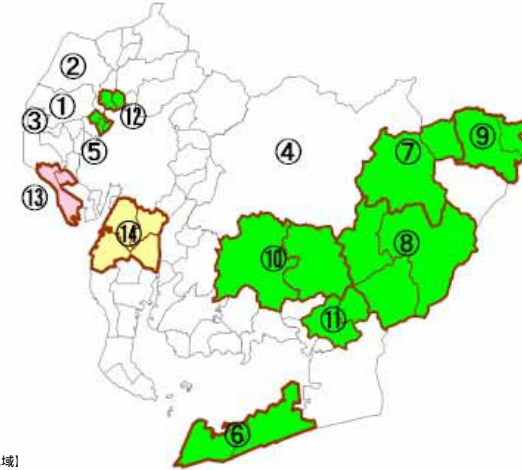
#### 【住宅供給】



本郷住宅(東栄町)

### (4) 市町村合併への支援

合併市町村の連携交流を促進し、一体的なまちづくりを支援するため、道路・河川などの整備を進めます。



【合併済み又は合併申請済みの地域】

区分	番号	合併期日	新市町村の名称(合併協議会等の名称)	合併関係市町村
合併済の地域		H17.4.1	福沢市	福沢市、祖父江町、平和町
		H17.4.1	一宮市	一宮市、尾西市、木曾川町
		H17.4.1	愛西市	佐屋町、立田村、八開村、佐織町
		H17.4.1	豊田市	豊田市、藤岡町、小原村、足助町、下山村、旭町、稲武町
合併申請済の地域		H17.7.7(予定)	清須市(西枇杷島町・清洲町・新川町合併協議会)	西枇杷島町、清洲町、新川町
		H17.10.1(予定)	田原市(田原市・渥美町合併協議会)	田原市、渥美町
		H17.10.1(予定)	設楽町(設楽町・津具村合併協議会)	設楽町、津具村
		H17.10.1(予定)	新城市(新城市・鳳来町・作手村合併協議会)	新城市、鳳来町、作手村
		H17.11.27(予定)	豊根村(豊根村・富山村合併協議会)	豊根村、富山村
		H18.1.1(予定)	岡崎市(岡崎市・額田町合併協議会)	岡崎市、額田町
		H18.2.1(予定)	豊川市(豊川市・一宮町合併協議会)	豊川市、一宮町
		H18.3.20(予定)	北名古屋市(師勝町・西春町合併準備室)	師勝町、西春町

なお、の合併関係市町村である田原市は、平成15年8月20日に田原町と赤羽根町が合併して誕生。

【合併協議を行っている地域】

番号	法定合併協議会(1協議会2町村)	構成市町村
	弥富町・十四山村合併協議会	弥富町、十四山村
番号	任意合併協議会(1協議会4市町)	構成市町村
	知多北部任意合併協議会	東海市、大府市、知多市、東浦町

出典: 愛知県HP(愛知県内の市町村合併を巡る動き(平成17年5月1日現在))



### 3 【環境】 自然環境の保全・再生と循環型社会の形成（「環境先進県」にふさわしい施策展開）

#### (1) 良好な水環境の保全・回復

伊勢湾や三河湾の海域や河川などの公共水域の水質改善を図るため、流域下水道等の整備を進めます。

海域における覆砂、干潟造成等を進めることにより、三河湾の水質・底質の改善を図ります。

#### (2) 自然環境の保全・再生と活用

三河湾国定公園に代表される豊かな自然環境・優れた景観を次世代に引き継ぐために、ウミガメの産卵地にもなる貴重な砂浜の保全再生を図ります。また、海辺に親しめる水際線の創出や海にふれあえる緑地整備等を推進します。

また、多自然型川づくりの推進や自然の生態系を活かした公園整備などを進めます。また、多様な動植物の生息・生育の場となる豊かな自然環境の保全・再生および環境学習の場の提供に努めます。

#### 【多自然型川づくり】



音羽川の多自然型川づくり（音羽町）

#### 【海岸環境の整備】



田原海岸イメージ（田原市）

#### 【河川における水質改善】



堀川の浚渫（名古屋市）

#### 【流域下水道の整備】



日光川下流浄化センター完成予想図（弥富町）

#### 【ビオトープ】



下水道科学館（稲沢市）

ビオトープ：  
生き物（Bio）がそのままに  
生息活動する場所（Top）

### 3 【環境】 自然環境の保全・再生と循環型社会の形成（「環境先進県」にふさわしい施策展開）

#### (3) 循環型社会の形成促進

循環型社会の実現と環境負荷の低減を図るため、建設副産物の発生抑制や公共工事におけるリサイクル資材（あいくる材）の利用促進を図ります。また、下水汚泥のリサイクルや省エネルギー省資源に配慮した愛知型環境共生住宅（あいちエコ住宅）の整備・普及を進めます。

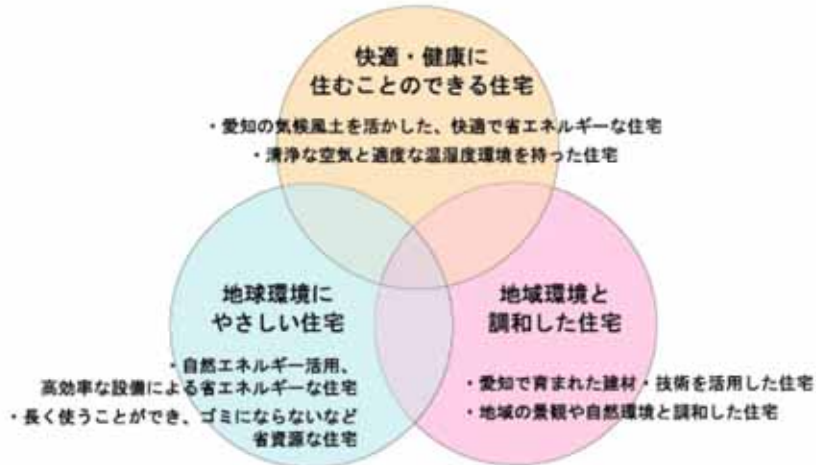
交通騒音の低減機能を持つ排水性舗装の普及に努めます。

#### 【 あいくるの仕組み 】

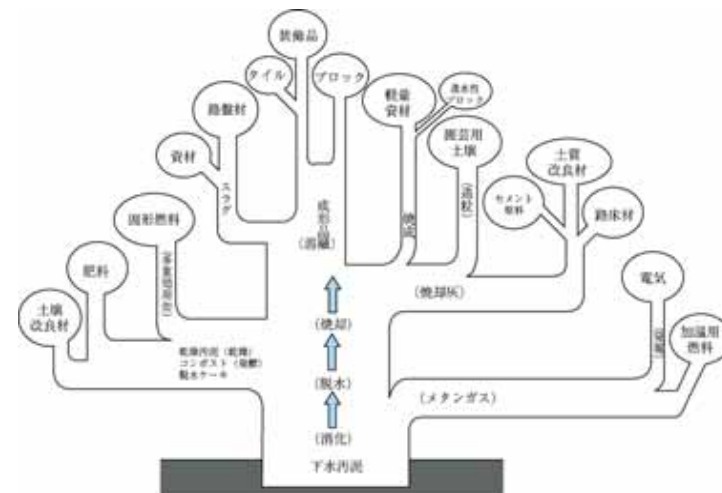


#### あいちエコ住宅とは

温暖な愛知の気候風土を活かした、地球と人にやさしい住宅



#### 【 下水汚泥リサイクルフロー 】



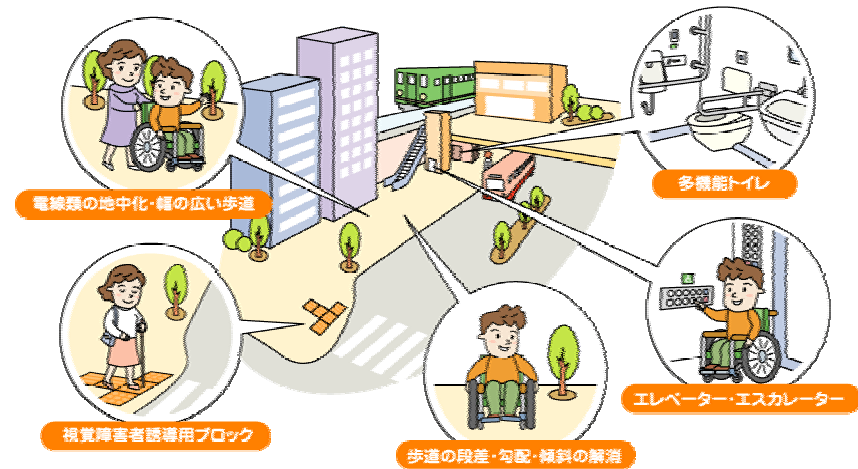
## 4 【暮らし】 豊かな生活環境の実現と県民協働（「少子高齢化社会」に対応した社会基盤の整備）

### (1) 誰もが移動しやすい生活空間の実現

誰もが暮らしやすく、移動しやすい生活空間の実現のために、主な鉄道駅と官公庁施設、福祉施設等を結ぶ経路のバリアフリー化を進めます。

また、公共性の高い建築物や住宅等のバリアフリー化を進めます

### 【 バリアフリー歩行空間ネットワークの整備イメージ 】





## 4 【暮らし】 豊かな生活環境の実現と県民協働（「少子高齢化社会」に対応した社会基盤の整備）

### (2) 豊かな居住や快適で便利な生活環境の実現

高齢者を含めて、全ての県民が安心して暮らせる住まいづくりを進めます。

快適な生活環境に不可欠な下水道の整備を進めるとともに、歩行者、自転車優先の道づくりやコミュニティの拠点となる都市公園の整備、緑豊かで良好な市街地の整備を進めます。

市街地等の幹線道路における電線類の地中化を推進し、景観に配慮した美しい生活環境の実現に努めます。

#### 【安心して暮らせる住まいづくり】



愛知県営山野田住宅(仮称)イメージ(長久手町)

#### 【電線類地中化】



豊田市停車場線(豊田市)

#### 【新規県営都市公園(油ヶ淵地区)イメージ】



### (3) 住民参加による地域づくり

河川や公園などでの住民やNPO等の参加による地域づくりへの支援などを通じて親しみのもてる生活空間の実現を図ります。

#### 【水辺の緑の回廊整備】



山網川(岡崎市)学校行事として実施



朝倉川(豊橋市)住民参加による植樹

#### 【住民参加による地域づくり】



東部丘陵線(リニモ)はなみずき駅前  
ポケットパーク ワークショップ(長久手町)

#### 【竹林管理】



牧野ヶ池緑地(名古屋市)

## 5 【安心】安全で安心できる地域づくり

(「自然災害に対する防災対策」)

### (1) 地震に強い地域づくり

発生が危惧される東海・東南海・南海地震に備え、道路、河川、海岸、港湾等の耐震性の向上や災害に強い道路ネットワークの形成を図るとともに、津波対策を進めます。

地震による被害を軽減するため、住宅・建築物の耐震診断や耐震改修を支援するとともに、避難地・避難路、緊急輸送網や防災拠点施設の整備等の震災対策や発生後の迅速かつ円滑な復旧・復興実現のための対策を推進します。

#### 【耐震強化岸壁の整備】



中央西 3 号岸壁耐震化

衣浦港中央西耐震強化岸壁整備

#### 【道路の耐震性の向上】



(主) 知立東浦線 刈谷跨線橋(刈谷市)



落橋防止

三河港 I C 耐震化



## 5 【安心】安全で安心できる地域づくり

(「自然災害に対する防災対策」)

### (2) 水害・土砂災害に強い地域づくり

河川の流下能力を拡大するため、河川改修を進めます。また、都市型水害に対応するため、河川と下水道等との連携により、市街地の浸水対策を進めます。

土砂災害が予想される地域における土砂災害防止施設の整備を進めます。

高潮・波浪等による被害を防ぐために、海岸の整備を進めます。

市町村が作成する洪水ハザードマップや土砂災害ハザードマップへの情報提供(浸水予想図・土砂災害危険区域図)や大雨時における迅速な情報提供に向けたソフト施策を併せて推進します。

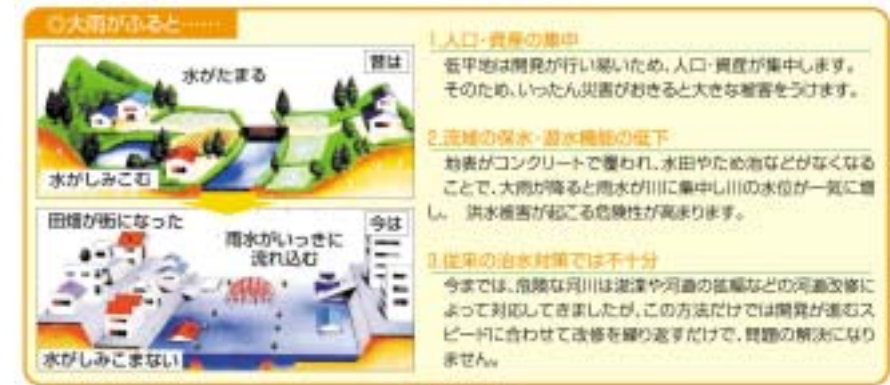
#### 【桑原沢砂防事業(豊田市)】



#### 【権現沢砂防事業(新城市)】



### 【総合治水対策】



- 1.人口・資産の集中**  
低平地は開発が行い易いため、人口・資産が集中します。そのため、いったん災害がおけると大きな被害をうけます。
- 2.流域の保水・治水機能の低下**  
地盤がコンクリートで覆われ、水田やため池などがなくなることで、大雨が降ると雨水が川に集中し川の水位が一気に増し、洪水被害が起る危険性が高まります。
- 3.従来の治水対策では不十分**  
今までは、流路な河川は遊水池や河川の拡張などの河川改修によって対応してきましたが、この方法だけでは開発が進むスピードに合わせて改修を繰り返すだけで、問題の解決になりません。

#### 総合治水対策

- 築堤・遊水池建設・放水調整などの改修
- 低下した保水・治水機能を確保するような施設整備(流域対策)
- 適正な土地利用の誘導
- 警戒避難体制



【新川河床掘削工事  
(名古屋市)】



【日光川4号放水路工事  
(一宮市)】



# 5 【安心】安全で安心できる地域づくり

(「自然災害に対する防災対策」)

## (3) 交通安全に配慮した地域づくり

事故危険箇所等の対策や歩道の整備などにより、安全な道路交通環境の整備を図ります。

### 【安全な通学路】



県道加茂川志賀線(豊田市)

### 【右折レーンのある安全な交差点】



一般国道247号線(豊田市)

### 【あんしん歩行エリアの整備イメージ図】



## ＜ 目標達成のための指標 ＞

※指標は代表的なものを掲載

将来目標	指標	(H14)	目標値(H19)
<b>元気</b> 産業の国際競争力の強化と 広域交流の拡大 <small>(グローバルスタンダードな交流基盤の整備)</small>	●スーパー中核港湾としての高規格コンテナパース(水深-16m)の整備	—	2パース
	●港湾における年間取扱可能貨物量の増加(三河・衣浦港等)	約16万トン増加	
	●中部国際空港への自動車アクセス60分圏域(人口)	55%	80%
	●規格の高い道路を使う割合	15.4%	17%
<b>地域</b> 地域の再生・活性化と魅力の向上 <small>(「地域再生」に向けた包括的施策展開や市町村合併への支援)</small>	●道路渋滞による損失時間(億人時間/年)	2.75	約1割削減
	●日常生活中心市街地への30分到達率(人口)	66%	69%
	●良好な市街地が整備された割合(土地区画整理事業)	22.5%	25%
	●既成市街地の再整備を促進した地区数(再開発)	19地区	22地区
	●三河山間地域での定住促進住宅供給戸数	133戸	170戸
●漁港において漁船が安全に係留できる施設の割合	38%	42%	
<b>環境</b> 自然環境の保全・再生と循環型社会の形成 <small>(「環境先進県」にふさわしい施策展開)</small>	●下水道普及率(名古屋市を除く)	43%	53%
	●干潟造成や覆砂により海域環境の再生を図る面積	163ha	265ha
	●海辺に親しめる海岸線	26.5km	29km
	●多自然型の川づくり	64.7km	85km
	●建設副産物のリサイクル率	87%(H12)	92%(H22)
	●流域下水道から発生する下水汚泥のリサイクル率	34%	60%

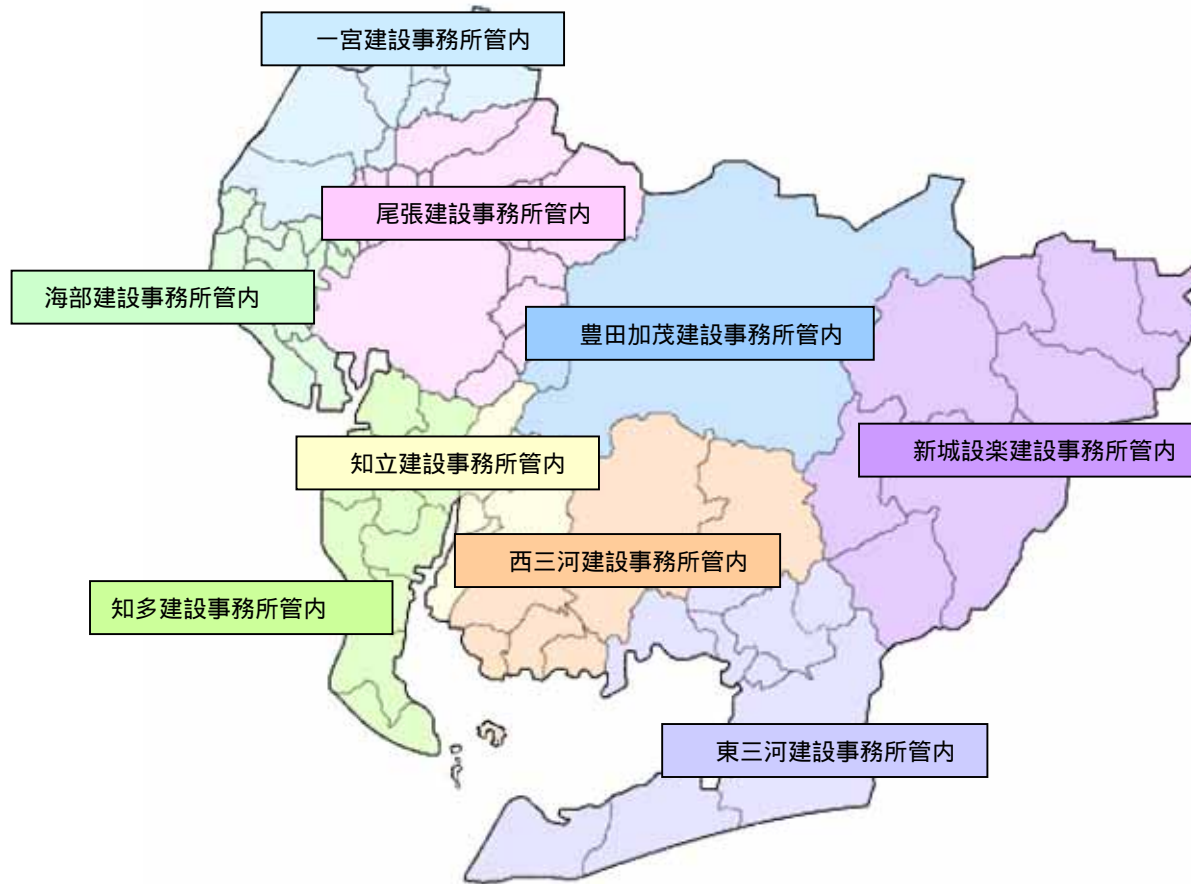
<b>暮らし</b> 豊かな生活環境の実現と県民協働 <small>(「少子高齢化社会」に対応した社会基盤の整備)</small>	●主要駅と病院や福祉施設等を結ぶ道路のバリアフリー化率	37.3%	約60%
	●県営住宅のバリアフリー化率	24%	34%
	●最低居住水準未滿世帯率	4.1%	ほぼ解消(H22)
	●県民一人あたりの県営都市公園の面積	0.68㎡/人	約1.3倍
	●県営都市公園における住民活動件数	46件	約1.3倍
	●水辺の緑の回廊への参加延べ人数	19,500人	40,000人
<b>安心</b> 安全で安心できる地域づくり <small>(自然災害に対する防災対策)</small>	●緊急輸送道路等の橋梁耐震化率	18%	42%
	●低平地市街地等の河川・海岸堤防の耐震化延長	17.5km	32km
	●洪水(50mm/h相当)を安全に流下させる河川区間割合	50%	53%
	●土砂災害から保全される人家戸数	約9千戸	約1万戸
	●死傷事故率の削減(県管理道路)(件/億台キロ)	92	約1割削減
●事故危険箇所88箇所(県管理道路)における事故件数		約3割抑止	

なお、達成される成果としては、国の「社会資本整備重点計画(H15.10)」、「まんなかビジョン(H16.3)」の計画期間を考慮して、平成19年度における目標値を設定しています。また、設定にあたっては、「あいち行革大綱2005」との整合性に配慮しています。

## < 指標の説明 >

将来目標	指 標	指標の概要
<b style="font-size: 1.2em;">元 気</b> 産業の国際競争力の強化と 広域交流の拡大	スーパー中樞港湾としての高規格コンテナバース(水深・16m)の整備	名古屋港における高規格コンテナバース(ー16m)の数
	港湾における年間取扱可能貨物量の増加(三河港・衣浦港等)	三河港・衣浦港・東幡豆港において岸壁や泊地等の整備によって増加する年間取扱可能貨物量
	中部国際空港への自動車アクセス60分圏域(人口)	県内の各地域から中部国際空港へ自動車により60分でアクセス可能な人口の割合を表す指標
	規格の高い道路を使う割合	東名高速道路や名古屋高速道路、知多半島道路などの高規格幹線道路・地域高規格道路を利用する交通の、全交通に占める割合を示す指標
<b style="font-size: 1.2em;">地 域</b> 地域の再生・活性化と 魅力の向上	道路渋滞による損失時間(億人時間/年)	県内の都道府県道以上の道路において、渋滞が無い場合の所要時間と実際の所要時間の差を表したものの、自動車利用者が1年間にどの程度の時間を損失しているかを表す指標
	日常生活中心市街地への30分到達率(人口)	地域の中心となる都市(名古屋市、豊田市、豊橋市)まで、30分以内で到達可能な人口の愛知県総人口に占める割合を示す指標
	良好な市街地が整備された割合(土地区画整理事業)	市街化区域面積の内、土地区画整理事業によって整備された区域の面積の割合
	既成市街地の再整備を促進した地区数(再開発)	市街地再開発事業、優良再開発型優良建築物等整備事業により整備された地区数(H14:H8~H14での完了地区数、H19:H15~H19での完了地区数)
	三河山間地域での定住促進住宅供給戸数 漁港において漁船が安全に係留できる施設の割合	三河山間地域において供給された公営住宅、特定公共賃貸住宅の戸数 漁船総数に対する安全に係留できる係留岸の割合
<b style="font-size: 1.2em;">環 境</b> 自然環境の 保全・再生と 循環型社会の形成	下水道普及率(名古屋市を除く)	下水道普及率=処理区域内人口÷行政人口(名古屋市を除く)
	干潟造成や覆砂により海域環境の再生を図る面積	干潟造成や覆砂により、海域環境の再生を図る面積
	海辺に親しめる海岸線	安全・快適に水際まで近づくことが出来る海岸線延長
	多自然型の川づくり	河川整備にあたり豊かな生物環境や自然の景観を保全・再生をめざし、工法等を工夫した区間の延長
	建設副産物のリサイクル率	建設副産物のリサイクル率=建設副産物のリサイクル量÷建設副産物発生量
流域下水道から発生する下水汚泥のリサイクル率	下水汚泥のリサイクル率=汚泥リサイクル量÷汚泥発生量	
<b style="font-size: 1.2em;">暮らし</b> 豊かな生活環境の 実現と県民協働	主要駅と病院や福祉施設等を結ぶ道路のバリアフリー化率	1日あたりの平均利用者数が5千人以上の旅客施設と病院や福祉施設等を結ぶ道路及び旅客施設周辺道路のうち、バリアフリー化された道路の割合
	県営住宅のバリアフリー化率	県営住宅(公営)ストック全体戸数のうち、EV設置されている住宅で住宅内がバリアフリー化されている住戸の割合
	最低居住水準未達世帯率	健康で文化的な住生活の基礎として必要不可欠な住宅の水準
	県民一人あたりの県営都市公園の面積	県民一人あたりの県営都市公園の供用面積
	県営都市公園における住民活動件数 水辺の緑の回廊への参加延べ人数	県営都市公園をフィールドとした地域住民やNPO等の年間活動件数 堀込河川の、洪水流下を妨げない箇所において、住民による幼木の植樹、育成により、将来的に河畔林の形成を図る事業への参加人数
<b style="font-size: 1.2em;">安 心</b> 安全で安心できる 地域づくり	緊急輸送道路等の橋梁耐震化率	緊急輸送道路に指定されている道路等の橋梁のうち、耐震化された割合
	低平地市街地等の河川・海岸堤防の耐震化延長	耐震化が図られた河川・海岸堤防の延長
	洪水(50mm/h相当)を安全に流下させる河川区間割合	計画的改修が必要な主要河川延長1,300kmについて、時間雨量50mm計画(概ね5年に1回相当の降雨)に対し、流下能力が確保された河道の延長割合
	土砂災害から保全される人家戸数	土石流危険渓流、急傾斜地崩壊危険区域において、砂防事業、急傾斜地崩壊対策事業を実施することにより、土砂災害から保全(安全が確保)される家屋等の総戸数
死傷事故率の削減(県管理道路)(件/億台キロ)	自動車走行台キロあたりの死傷事故率の削減(県管理道路) 走行台キロ:区間交通量に距離を乗じたもの	
事故危険箇所88箇所(県管理道路)における事故件数	事故危険箇所88箇所における死傷事故件数の解消数(県管理道路)	

## 地域別の事業展開方針



河川工事事務所、衣浦港務所、三河港務所で実施する事業については、事業を実施する市町村を含む建設事務所管内に含めています。



# 尾張建設事務所管内



## 1.【元気】産業の国際競争力の強化と広域交流の拡大

名古屋圏と世界との結びつきを強化するため、スーパー中核港湾としての名古屋港の整備を促進します。また、名古屋環状2号線・名古屋高速道路などの整備を促進します。

### 【名古屋高速道路(清洲線)】



西区堀越付近完成予想図

### 【名古屋環状2号線(名古屋市)】



### 【名古屋瀬戸道路 (H16 供用)】

### 【日進 JCT(日進市)】



東名高速道路との接続部

### 【長久手 IC(長久手町)】



2.【地域】地域の再生・活性化と魅力の向上

名古屋圏における交通の円滑化を図るため、(主)瀬戸大府東海線などの整備により環状機能を強化します。

都心での賑わい創出のため、駅前や中心市街地での再開発事業や既成市街地の土地区画整理事業による再整備を進めます。

地域内での渋滞解消や都市再生のため、春日井市における道路と鉄道の立体交差化を進めます。

【(主)瀬戸大府東海線(長久手町)】 【納屋橋西市街地再開発完成予想図(名古屋市)】



名古屋東部地域における環状機能の強化



完成予想図

【JR中央本線勝川駅付近連続立体交差(春日井市)】



3.【環境】自然環境の保全・再生と循環型社会の形成

快適な生活環境の実現と新川、五条川などの河川や伊勢湾の水質改善のため、新川西部流域下水道などの整備を進めます。

新たな交流や環境学習の拠点及び震災時の防災活動拠点となる愛知青少年公園などの県営都市公園の整備を進めます。

【新川東部浄化センター(師勝町・西春町)】



浄化センターイメージ図  
イメージのため一部について配置、色、デザインの変更が考えられます

【愛知青少年公園フィールドセンター(長久手町)】



4.【暮らし】豊かな生活環境の実現と県民協働

豊かな居住環境の実現と高齢者などが安心して暮らせる住まいづくりのため、公営住宅の建替や市街地の整備を進めます。

【 岩崎住宅(小牧市) 】



【 平針住宅(名古屋市) 】



【 天白川激特事業(星園橋上流) (名古屋市) 】

【 工事前 】



【 工事後 】



5.【安心】安全で安心できる地域づくり

東海豪雨災害を踏まえ、新川・天白川での緊急的な治水対策を推進します。また、都市型水害を防止するため新川流域において、支川改修を促進するとともに、下水道整備などと連携した総合的な治水対策を進めます。

暮らしの安全を守るために、緊急輸送道路の橋梁や住宅・建築物などの耐震化、交通安全対策、土砂災害対策を進めます。

【 中江川浸水状況(師勝町他) 】



【 中江川排水機場 】



【 山崎川放水路(名古屋市) 】

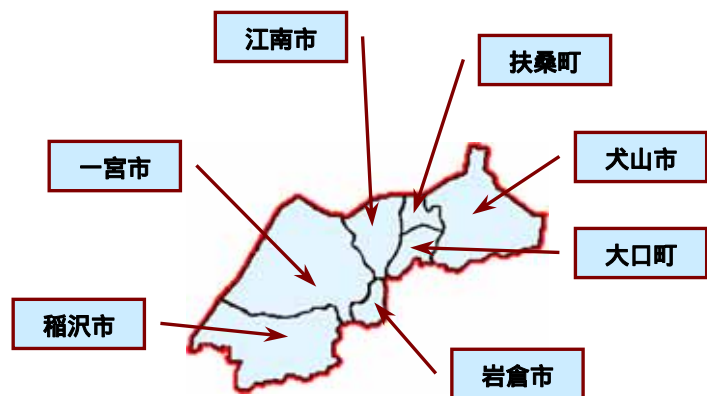


【 五条川河川改修(清洲町) 】





# 一宮建設事務所管内



## 1.【元気】産業の国際競争力の強化と広域交流の拡大

県域を越えた広域的な結びつきを強化するため、名神高速道路や東海北陸自動車道へのアクセス道路の整備を進めます。また木曾川の架橋事業である新濃尾大橋や新愛岐大橋の事業の具体化を進めます。

### 【名古屋高速道路一宮線 (一宮市)H16 供用】



### 【新濃尾大橋(一宮市)】



### 【国道 155 号一宮バイパス (一宮市) H15 供用】

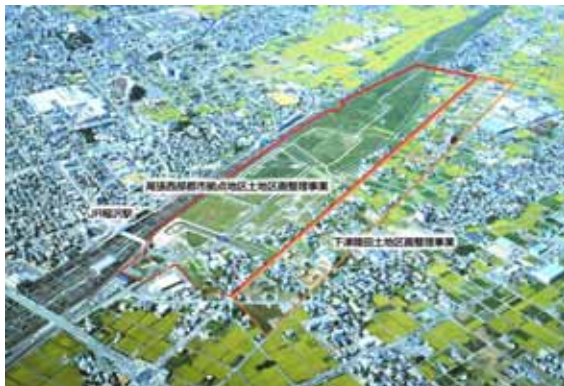




## 2.【地域】地域の再生・活性化と魅力の向上

名古屋市との結びつきの強化や地域内の渋滞緩和のため、(主)名古屋江南線や(一)稲沢祖父江線などの幹線道路の整備や江南市における道路と鉄道の立体交差化を進めます。  
中心市街地の再生や新しい都市拠点の形成に向けて再開発事業や土地区画整理事業を進めます。

### 【尾張西部都市拠点地区土地区画整理事業(稲沢市)】



都市再生機構提供

### 【(一)稲沢祖父江線(稲沢市)】



## 3.【環境】自然環境の保全・再生と循環型社会の形成

快適な生活環境の実現と日光川などの河川や伊勢湾の水質改善のため、日光川上流流域下水道などの整備を進めます。  
溪流のもつ自然環境を利用した砂防事業を進めます。

### 【日光川上流浄化センター(稲沢市)】



### 【栗栖川砂防事業 水辺の学校(犬山市)】



水辺活動拠点の整備

#### 4.【暮らし】豊かな生活環境の実現と県民協働

豊かな居住環境の実現と、高齢者などが安心して暮らせる住まいづくりのため、公営住宅の建替や市街地の整備を進めます。

##### 【西御堂住宅（一宮市）】



##### 【一宮伝法寺土地区画整理事業（一宮市）】



#### 5.【安心】安全で安心できる地域づくり

下流への負荷を低減するとともに、上流域での慢性的な浸水被害を早期に軽減するため、日光川及び青木川における放水路整備を進めます。

新川流域、日光川流域において、総合的な治水対策を進めます。暮らしの安全を守るために、緊急輸送道路の橋梁や住宅・建築物などの耐震化、交通安全対策、土砂災害対策を進めます。

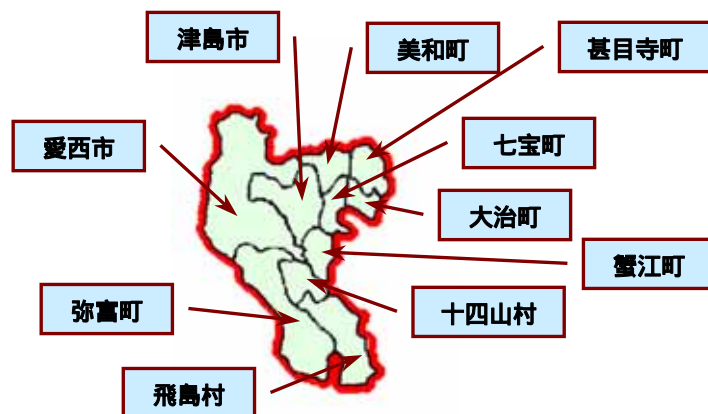
##### 【日光川4号放水路（一宮市）】



##### 【青木川河川改修（一宮市）】



# 海部建設事務所管内



## 1.【元気】産業の国際競争力の強化と広域交流の拡大

県境を越えた広域的な結びつきを強化するため、第二名神高速道路へのアクセス道路の整備を進めます。

### 【 (-) 富島津島線 (弥富町) 】



### 【 (-) 境政成新田蟹江線 (弥富町) 】





## 2.【地域】地域の再生・活性化と魅力の向上

名古屋市との結びつきの強化や地域内の渋滞緩和のため、(主)名古屋津島線を始めとした幹線道路の整備を進めます。

### 【(主)名古屋津島線(大治町)】



### 【(主)基目寺佐織線(愛西市)H15完成】



鉄道高架による踏切除去

## 3.【環境】自然環境の保全・再生と循環型社会の形成

快適な生活環境の実現と日光川などの河川や伊勢湾の水質改善のため、日光川下流流域下水道の整備を進めます。

### 【日光川下流浄化センター予定地(弥富町)】



## 4.【暮らし】豊かな生活環境の実現と県民協働

豊かな居住環境の実現と高齢者などが安心して暮らせる住まいづくりのため、公営住宅の建替や市街地の整備を進めます。

### 【弥富平島中土地区画整理事業(弥富町)】





## 5.【安心】安全で安心できる地域づくり

低平地における浸水被害を防止・低減するため、地盤沈下対策を含めた河川の整備を進めます。

日光川流域において、河川改修を推進するとともに、総合的な治水対策を進めます。

海拔ゼロメートル地帯の甚大な地震・津波被害を防ぐため、河川・海岸堤防などの耐震化を図ります。

暮らしの安全を守るために、緊急輸送道路の橋梁や住宅・建築物などの耐震化、交通安全対策を進めます。

### 【 福田川河川改修（七宝町・大治町） 】



### 【 日光川堤防耐震補強（蟹江町） 】



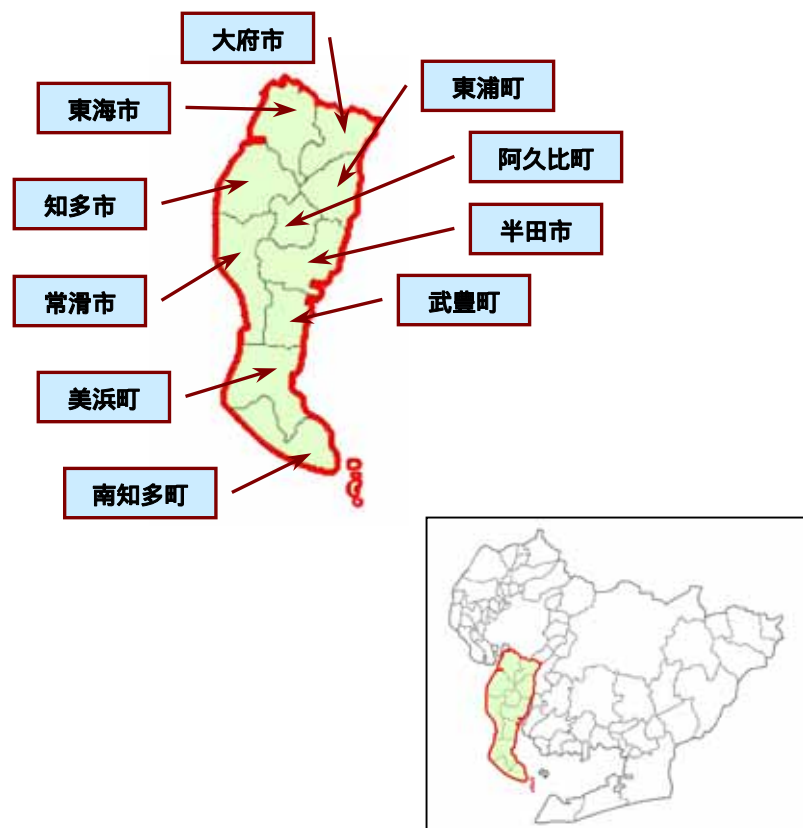
### 【 飛島海岸耐震堤防（飛島村） 】



### 【 (主)基目寺佐織線交差点改良（美和町） 】



# 知多建設事務所管内



## 1.【元気】産業の国際競争力の強化と広域交流の拡大

中部国際空港や衣浦港などの国内外交流・物流拠点の活用のため、西知多道路の計画の具体化や臨港道路武豊線（主）半田南知多線）などの整備を進めます。また衣浦港における泊地整備を進めます。

### 【 セントレアライン（常滑市）H16 供用 】



### 【 臨港道路武豊線（半田市）】



## 2.【地域】地域の再生・活性化と魅力の向上

知多半島における東西の結びつき強化や地域内での渋滞解消、都市再生のため、(主)半田常滑線を始めとした幹線道路の整備や東海市や半田市における道路と鉄道の立体交差化を進めます。

離島における水産振興のため、篠島漁港の新港整備を進めます。

### 【 国道 366 号半田～大府バイパス 森岡跨線橋（東浦町） 】



### 【 国道 247 号成岩 6 号踏切 除却イメージ（半田市） 】



完成予想図

### 【 篠島漁港（南知多町） 】



新港整備

## 3.【環境】自然環境の保全・再生と循環型社会の形成

快適な生活環境の実現と阿久比川などの河川や三河湾の水質改善のため、衣浦西部流域下水道の整備を進めます。

知多半島の豊かな自然を生かした緩傾斜護岸や人工海浜など良好な海岸環境の保全・再生を進めます。

### 【 衣浦西部浄化センター（半田市） 】



### 【 坂井海岸（常滑市） 】



緩傾斜護岸



4 .【暮らし】豊かな生活環境の実現と県民協働

豊かな居住環境の実現と高齢者などが安心して暮らせる住まいづくりのため、公営住宅の建替や市街地の整備を進めます。

【 東浦住宅（東浦町） 】



【 常滑多屋土地区画整理事業（常滑市） 】



5 .【安心】安全で安心できる地域づくり

地震の際の海上輸送路の確保のため、衣浦港における耐震強化岸壁の整備を進めます。また、津波対策のため海岸の堤防補強、水門・陸閘の改良を進めます。

暮らしの安全を守るために、計画的な河川の改修、緊急輸送道路の橋梁や住宅・建築物などの耐震化、交通安全対策、土砂災害対策を進めます。

【 師崎港海岸（南知多町） 】



【 日長川 河川改修（知多市） 】





# 西三河建設事務所管内



## 1.【元気】産業の国際競争力の強化と広域交流の拡大

産業立地基盤の強化を図るため、第二東名高速道路、名豊道路の整備促進及び国道473号などのアクセス道路の整備を進めます。また、(都)衣浦岡崎線などの空港・港湾へのアクセス道路の整備を進めます。

### 【(都)衣浦岡崎線(岡崎市)】



### 【(都)衣浦岡崎線(川口跨線橋)(西尾市)】



2.【地域】地域の再生・活性化と魅力の向上

西三河における各拠点都市の結びつき強化や地域内の渋滞解消のため、国道248号などの幹線道路の整備を進めます。  
山間地域における生活基盤を強化するため、国道473号などの道路の整備を進めます。

【 国道248号(幸田町) 】



3.【環境】自然環境の保全・再生と循環型社会の形成

快適な生活環境の実現と矢作川などの河川や三河湾の水質改善のため、矢作川流域下水道の整備を進めます。

【 矢作川浄化センター(西尾市) 】



4.【暮らし】豊かな生活環境の実現と県民協働

豊かな居住環境の実現と高齢者などが安心して暮らせる住まいづくりのため、公営住宅の建替や市街地の整備を進めます。

【 幸田相見土地区画整理事業(幸田町) 】



【 開正住宅(一色町) 】



【 水辺の緑の回廊(山網川、岡崎市) 】



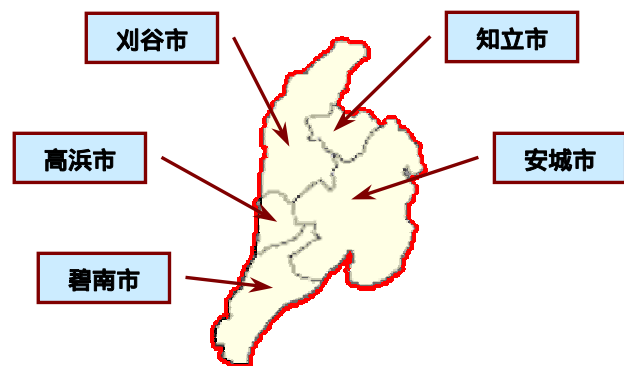
住民参加による地域づくり

**5.【安心】安全で安心できる地域づくり**

広田川流域において、河川改修及び治水対策を推進します。  
低平地における地震・津波被害を防ぐため、河川・海岸堤防等の耐震化を図ります。  
土石流や崖崩れなどの土砂災害から生命・財産を守るため、土砂災害防止施設の整備を進めます。  
暮らしの安全を守るために、緊急輸送道路の橋梁や住宅・建築物などの耐震化、交通安全対策を進めます。

**【一色海岸堤防補強(一色町)】****【広田川浸水状況】****【油の木谷 砂防事業(西尾市)】****【広田川引堤状況(西尾市)】**

## 知立建設事務所管内



### 1.【元気】産業の国際競争力の強化と広域交流の拡大

国内有数の生産拠点としての産業・物流基盤強化のため、名豊道路の整備促進及び名古屋岡崎線などの第二東名高速道路へのアクセス道路の整備を進めます。また、国道419号など空港・港湾へのアクセス道路の整備を進めます。

#### 【 国道 419 号牛田 IC (知立市) 】



#### 【 国道 247 号碧南～西尾拡幅 矢作川大橋 4 車化 (碧南市) 】





## 2.【地域】地域の再生・活性化と魅力の向上

西三河における各拠点都市の結びつき強化や地域内の渋滞解消・都市再生のため、(主)豊田安城線など幹線道路の整備を進めます。また、知立市における道路と鉄道の立体交差化を進めます。

刈谷市における駅前再開発を進めます。

### 【(主)豊田安城線 尼崎高架橋(安城市)】



国道1号立体交差部

### 【名鉄名古屋本線等知立駅 連続立体交差のイメージ(知立市)】



### 【(都)吉浜柵尾線(高浜市)】



### 【(都)刈谷知立線 電線類地中化(刈谷市)】



### 3.【環境】自然環境の保全・再生と循環型社会の形成

快適な生活環境の実現と境川などの河川や油ヶ淵、三河湾の水質改善のため、境川流域下水道等の整備を進めます。

天然湖沼である油ヶ淵における水質改善を進めるとともに、広域交流拠点となる新規の県営都市公園(油ヶ淵地区)の整備を進めます。

#### 【 境川浄化センター(刈谷市) 】 【 油ヶ淵 浚渫(安城市・碧南市) 】



#### 【新規県営都市公園(油ヶ淵地区)イメージ】



### 4.【暮らし】豊かな生活環境の実現と県民協働

豊かな居住環境の実現と高齢者などが安心して暮らせる住まいづくりのため、公営住宅の建替や市街地の整備を進めます。

#### 【 依佐美住宅(安城市) 】



### 5.【安心】安全で安心できる地域づくり

境川、猿渡川水系において、河川改修を推進するとともに、総合治水対策を進めます。

暮らしの安全を守るために、緊急輸送道路の橋梁や住宅・建築物などの耐震化、交通安全対策を進めます。

#### 【 猿渡川河川改修(安城市) 】



#### 【 境川・逢妻川河川改修(刈谷市) 】



# 豊田加茂建設事務所管内



## 1.【元気】産業の国際競争力の強化と広域交流の拡大

国内有数の生産拠点としての産業・物流基盤強化のため、第二東名高速道路、東海環状自動車道等の整備促進及び国道248号などアクセス道路の整備を進めます。

### 【国道248号 豊田南拡幅（豊田市）】



### 【(主)名古屋岡崎線（豊田市高岡地区）】





## 2.【地域】地域の再生・活性化と魅力の向上

豊田市と周辺地域との結びつき強化や地域内の渋滞解消のため、国道419号など幹線道路の整備を進めます。また山間地域における生活基盤を強化するため、(主)土岐足助線などの道路の整備を進めます。

豊田市における駅前再開発を進めます。

### 【豊田市駅前通り南地区イメージ(豊田市)】



### 【(主)土岐足助線イメージ(豊田市)】



## 3.【環境】自然環境の保全・再生と循環型社会の形成

快適な生活環境の実現と矢作川・境川流域の水質改善のため、矢作川流域下水道などの整備を進めます。

溪流の持つ自然環境を利用した砂防事業や多自然型川づくりを進めます。

### 【籠川 岩組み床止工(豊田市)】



### 【日明川ふるさと砂防事業(豊田市)】



水辺活動拠点の整備



#### 4.【暮らし】豊かな生活環境の実現と県民協働

豊かな居住環境の実現と高齢者などが安心して暮らせる住まいづくりのため、公営住宅の建替や市街地の整備を進めます。

##### 【 外根住宅（豊田市） 】



##### 【 豊田浄水区画整理事業（豊田市） 】



##### 【 水辺の緑の回廊（逢妻女川）（豊田市） 】



住民参加による地域づくり

#### 5.【安心】安全で安心できる地域づくり

境川、猿渡川水系において、河川改修を推進するとともに、総合的な治水対策を進めます。また、矢作川に流入する都市河川の整備を進めます。

土石流や崖崩れなどの土砂災害から生命・財産を守るため、土砂災害防止施設の整備を進めます。

暮らしの安全を守るために、緊急輸送道路の橋梁や住宅・建築物などの耐震化、交通安全対策を進めます。

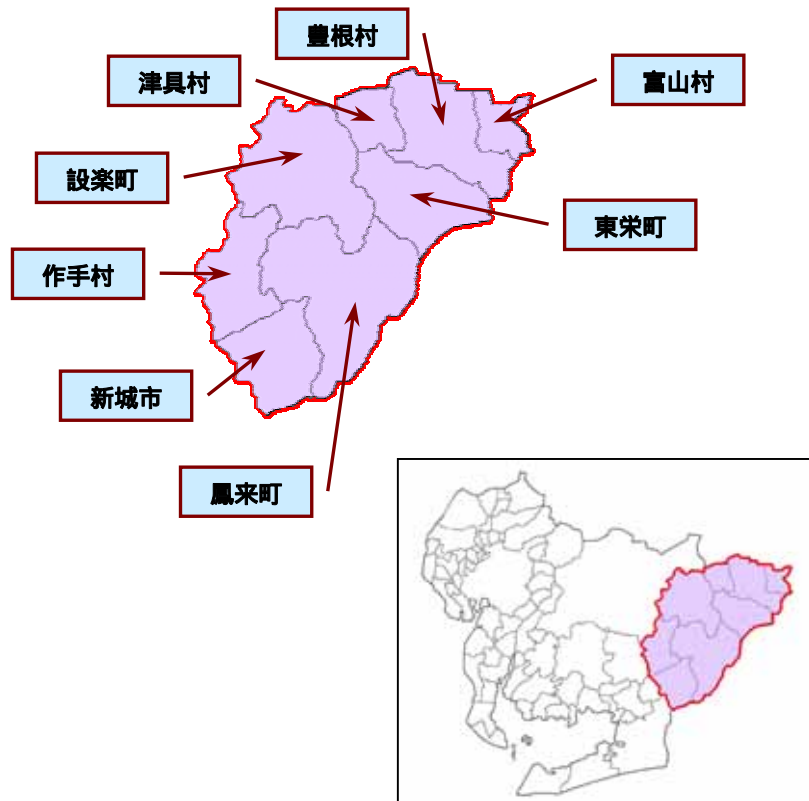
##### 【 逢妻女川河川改修（豊田市） 】



##### 【 桑原沢砂防事業（豊田市） 】



## 新城設楽建設事務所管内



### 1.【元気】産業の国際競争力の強化と広域交流の拡大

広域的なアクセス機能を強化するため、第二東名高速道路、三遠南信自動車道の整備の促進及び国道151号などのアクセス道路の整備を進めます。

東三河縦貫軸及び北設井桁幹線軸の整備を進めます。

#### 【国道151号 新城バイパス（新城市）】



#### 【国道473号設楽バイパス（設楽町）】



2.【地域】地域の再生・活性化と魅力の向上

洪水の調整機能や河川流量の確保、東三河地域の利水対策のため、設楽ダムを整備促進及び関連事業を進めます。  
 新城市における交通の円滑化や山間地域における生活基盤を強化するために、(主)阿南東栄線などの幹線道路の整備を進めます。

【(都)的場線(新城市)】



【(-)新城引佐線  
野田城大橋(仮称)(新城市)】



【(主)阿南東栄線(豊根村)】



3.【環境】自然環境の保全・再生と循環型社会の形成

多自然型川づくりを推進して自然環境の保全・再生を進めます。  
 新城市内における交通の円滑化を図るため、(一)新城引佐線などの幹線道路の整備を進めます。  
 山間地域における生活基盤を強化するために、(主)阿南東栄線などの幹線道路の整備を進めます。

【野田川・魚道の工夫(新城市)】





4.【暮らし】豊かな生活環境の実現と県民協働

山間地域における生活環境改善のため、東栄町における下水道整備を進めます。

豊かな居住環境の実現と高齢者などが安心して暮らせる住まいづくりのため、公営住宅の建替や市街地の整備を進めます。

【東栄町特定環境保全公共下水道(東栄町)】



5.【安心】安全で安心できる地域づくり

土石流や崖崩れなどの土砂災害から生命・財産を守るため、土砂災害防止施設の整備を進めます。

暮らしの安全を守るために、緊急輸送道路の橋梁や住宅・建築物などの耐震化、交通安全対策を進めます。

【田峯川砂防事業(設楽町)】

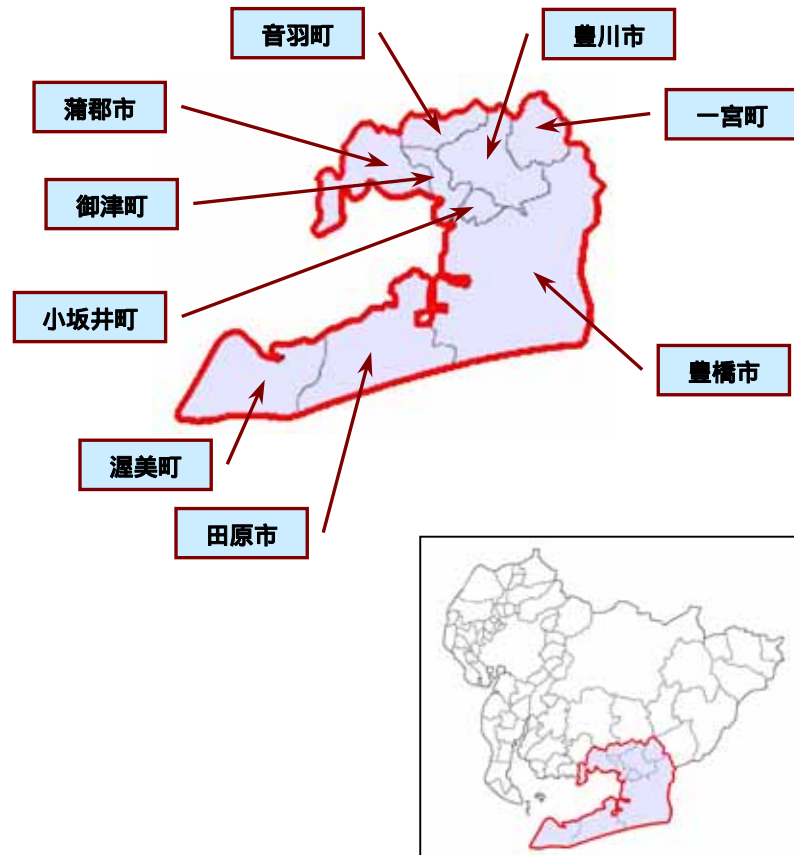


【四谷区域(地すべり対策)(鳳来町)】





# 東三河建設事務所管内



## 1.【元気】産業の国際競争力の強化と広域交流の拡大

国際物流拠点としての基盤を強化するため、第二東名高速道路、名豊道路の整備促進及び国道259号などのアクセス道路整備を進めます。また、三河港における多目的ターミナルの整備促進及び(主)豊橋渥美線などの三河港へのアクセス道路の整備を進めます。

【 国道 259 号植田バイパス  
(豊橋市) 】



【 三河港神野西ふ頭  
(豊橋市) 】



2.【地域】地域の再生・活性化と魅力の向上

東三河地域における各拠点都市の結びつきや地域内の渋滞解消、都市再生のため、(都)東三河環状線などの整備による環状機能の強化を図ります。また、蒲郡市における道路と鉄道の立体交差化を進めます。  
豊橋市における駅前再開発を進めます。

【 JR 東海道本線等  
蒲郡連続立体交差（蒲郡市） 】



【 国道 247 号中央バイパス  
（蒲郡市） 】



【 (-)伊古部南栄線（豊橋市） 】



【 (都)東三河環状線（豊川市） 】



3.【環境】自然環境の保全・再生と循環型社会の形成

快適な生活環境の実現と豊川などの河川や三河湾の水質改善のため、豊川流域下水道の整備を進めます。  
渥美半島や三河湾の豊かな自然を生き、渥美半島での人工リーフ、三河湾での覆砂や干潟造成など良好な海岸環境の保全・再生を図るとともに、三河港の緑地整備などの環境整備を進めます。  
東三河ふるさと公園において、自然の生態系に配慮した公園整備を進めます。

【 豊川浄化センター(御津町) 】



【 東三河ふるさと公園（豊川市・御津町） 】



4.【暮らし】豊かな生活環境の実現と県民協働

豊かな居住環境の実現と高齢者などが安心して暮らせる住まいづくりのため、公営住宅の建替や市街地の整備を進めます。

【 諏訪住宅（豊川市） 】



【 水辺の緑の回廊（朝倉川）（豊橋市） 】



住民参加による地域づくり

5.【安心】安全で安心できる地域づくり

音羽川水系を始め計画的な河川整備を進めます。地震の際の海上輸送路の確保のため、三河港における臨港道路の耐震補強を進めます。また、暮らしの安全を守るために緊急輸送道路の橋梁や住宅・建築物などの耐震化、交通安全対策、土砂災害対策を進めます。

【 三河港IC耐震化（豊橋市） 】



【 音羽川鉄道橋改築（御津町） 】

